

2023年度前期 開設講座・ワークショップ（WS）一覧

2023年4月～9月

No.	講座・WS名	テーマ	講師名（敬称略）
1	美術Ⅰ	近代日本画の変遷	多摩美術大学講師 永田真紀
2	自然Ⅰ（川崎学）	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京…自然の恵み編 その3	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫ほか
★3	現代事情	世界のエネルギー・資源を巡るカオス—日本の進むべき道を探る	日本経済新聞社シニアライター 山下真一ほか
★4	国際関係	日本と朝鮮半島—その歴史と現状をどのように考えたいのか	東京大学教授 木宮正史
WS-1	国際関係	日韓関係にどのように取り組むのか	東京大学教授 木宮正史
★5	いのちの科学	つながる人のいのち	東京大学名誉教授 唐木英明ほか
6	日本の伝統芸能	伝統芸能を改めて知る～名曲探訪シリーズ	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重行敏ほか
★7	新しい科学の世界	太陽系の誕生から日本列島の未来まで	東京大学名誉教授 木村 学ほか
8	自然Ⅱ（川崎学）	つばさに観る自然の姿	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間友博ほか
★9	日本史	女性天皇の歴史を探る	専修大学名誉教授 荒木敏夫ほか
★WS-2	日本史	藤原鎌足から見た大化の改新～『藤氏家伝』を読む～	関東学院大学准教授 河内春人
★10	エクセレントⅢ	イスラームをもっと知ろう②イスラーム文化を探訪する	公益財団法人東洋文庫研究員 三浦 徹ほか
★11	みどり学Ⅰ	みどり学Ⅰ—身近な自然に興味を持ち親しみを深める	樹木医 石井誠治ほか
12	みどり学（フレッシュ）	みどり学（フレッシュ）	樹木医 石井誠治ほか
13	音楽Ⅲ	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part33	東京交響楽団メンバーほか
14	文学	明治期の短編小説を読みなおす	東京大学名誉教授 小森陽一
WS-3	文学	近代文学を読む	相模女子大学講師 安藤史帆
★15	建築と都市	フィールドワークと空間人類学	東海大学准教授 稲益祐太ほか
★16	エクセレントⅠ	世界を旅する⑧パルカン・ツアー その1	國學院大学教授 藤嶋 亮ほか
★17	学び・歩（かわさき川崎学）	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう④	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝 川崎郷土研究会 東原信行ほか
WS-4	まち歩き（川崎学）	街角の文化遺産に学ぶ—山の信仰	日本地名研究所研究員 菊地恒雄ほか
★18	政治・社会	近世日本の政治思想史	東京大学名誉教授 平石直昭
★WS-5	政治・社会	政治学は戦後民主主義にどう向き合ったか	法政大学教授 山口二郎
19	交流館協（歴史）	川崎大師平間寺と地域社会	成城大学名誉教授 田中宣一ほか
WS-6	芸術	水彩画を描く—技法を基本から学ぶ	NHK文化センター講師 佐藤道子
★WS-7	科学	新しい個体の形成—発生・生殖生物学への誘い	東京工業大学名誉教授 星 元紀ほか
★20	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか
WS-8	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか
★21	人間学	人間学再論—今あらためて人・間を考える	東京大学名誉教授 竹内整一ほか
★WS-9	人間学	『源氏物語』宇治十帖を読む	東京大学名誉教授 藤原克己
22	音楽Ⅰ	若き日のブラームス	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
23	音楽Ⅱ	アメリカと音楽	桐朋学園大学教授 沼野雄司
WS-10	音楽・芸能	舞踊の宇宙	白百合女子大学講師 安富 順ほか
★24	世界史	中国古代史を考える～「大きな中国」と「小さな中国」～	学習院大学名誉教授 鶴間和幸ほか
★25	みどり学Ⅱ	みどり学Ⅱ—木や草が生活とつながる面白さを極める	樹木医 石井誠治ほか
26	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉武栄ほか
★27	美術Ⅱ	現代美術へのいざない	多摩美術大学准教授 大島徹也
WS-11	美術Ⅰ・Ⅱ	イタリア盛期ルネサンス美術の旅	多摩美術大学教授 諸川春樹
★28	エクセレントⅡ	縄文文化と弥生文化を比較する	東京大学名誉教授 設楽博己ほか
★29	経済	日本経済：「失われた30年」から「豊かな生き方」を見る	法政大学名誉教授 柳沼 壽ほか
WS-12	経済	日本経済がおかしい—過去・現在・未来を多角的に捉え直そう！	横浜市立大学名誉教授 金子文夫
30	映像・メディア	自作・名作を語る—「映像とメディア」の現場から	映画監督 杉井 ギサブローほか
★31	活躍する科学・技術	大規模データ発掘から探る科学と技術の未来	東京工業大学特任教授 米田雅子ほか
32	歴史（川崎学）	川崎市の地域的展開（中部：中原区・高津区・宮前区）	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所 所長 大庭乾一ほか
★101	短期集中	コロナ禍の今考え直す御霊信仰の特徴—疫病・怨霊・御霊の関係史—	京都芸術大学・共立女子大学講師 佐々木 創
★102	短期集中	東急と西武の戦後史	放送大学教授 原 武史
301	連携（昭和音大）	モーツァルトのオペラ～セリアとジグシュピール～	昭和音楽大学客員教授 小畑恒夫ほか

★：オンライン併用の講座・WS 無印：会場みの講座・WS

2023年度後期 講座・ワークショップ（WS）一覧

2023年9月～2024年3月

No.	講座・WS名	テーマ	講師名（敬称略）
1	美術Ⅰ	再発見・日本版画の特徴と魅力 浮世絵から現代版画まで	町田市立国際版画美術館学芸員 滝沢恭司ほか
2	自然Ⅰ（川崎学）	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京…自然の恵み編 その4	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫ほか
★3	現代事情	日銀とその金融政策～現在の日本の金融の問題点を理解するために	一橋大学名誉教授 浅子和美ほか
★4	国際関係	世界秩序の構造変動とロシア・ウクライナ戦争	成蹊大学教授 遠藤誠治
WS-1	国際関係	ロシア・ウクライナ戦争と世界秩序の変動	成蹊大学教授 遠藤誠治
★5	いのちの科学	土と水、人のいのち	国際基督教大学名誉教授 吉野輝雄ほか
6	日本の伝統芸能	伝統芸能を改めて知る～続・名曲探訪シリーズ	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重行敏ほか
★7	新しい科学の世界	宇宙・地球のはじまりから日本列島まで—どこから来てどこへ行くのか	東京大学名誉教授 木村 学ほか
8	自然Ⅱ（川崎学）	つばさに観る自然の姿	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間友博ほか
★9	日本史	武士の時代へ	前日本大学教授 関 幸彦ほか
★WS-2	日本史	『吾妻鏡』が語る故事・由緒・来歴	駒澤大学・京都芸術大学講師 角田朋彦
★10A	エクセレントⅢ	水系と都市（日本編）	法政大学特任教授 陣内秀信ほか
★10B	エクセレントⅢ	水系と都市（世界編）	法政大学特任教授 陣内秀信ほか
★11	みどり学Ⅰ	みどり学Ⅰ—身近な自然に興味を持ち親しみを深める	樹木医 石井誠治ほか
12	みどり学（フレッシュ）	みどり学（フレッシュ）	樹木医 石井誠治ほか
13	音楽Ⅲ	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part34	東京交響楽団楽団員ほか
14	文学	大正期の短編小説を読み直す	東京大学名誉教授 小森陽一
WS-3	文学	昭和・文学・温泉	相模女子大学講師 安藤史帆
15	建築と都市	江戸・東京を造った大工・建築家	日本工業大学名誉教授 波多野 純ほか
★16	エクセレントⅠ	世界を旅する⑨イギリス・ツアー～帝国の遺産～	東京大学名誉教授 木畑洋一ほか
★17	学び・歩（かわさき川崎学）	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑤	江戸都市史研究家 後藤宏樹ほか
WS-4	まち歩き（川崎学）	街角の文化遺産に学ぶ—関東大震災から100年	日本地名研究所研究員 菊地恒雄ほか
★18	政治・社会	西洋の基礎概念と日本語—思考の道具を見直そう	東京大学名誉教授 渡辺 浩
★WS-5	政治・社会	F・フクヤマ『リベラリズムへの不満』を読む	関西大学客員教授 会田弘継
19	交流館協（歴史）	道の歴史 あれこれ～古代・鎌倉・江戸時代～	成城大学名誉教授 田中宣一ほか
WS-6	芸術	油絵を描く—技法を基本から学ぶ	NHK文化センター講師 佐藤道子
WS-7	科学	映像、絵本、博物館、実験で知る生命の不思議	科学ジャーナリスト 佐藤年緒ほか
★20	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか
WS-8	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか
★21	人間学	人間学再論—今あらためて人・間を考える	東京大学名誉教授 竹内 整一ほか
★WS-9	人間学	『万葉集』を読む—山上憶良の歌を中心に	東京大学名誉教授 多田 一臣
22	音楽Ⅰ	ブラームスの交響曲への道	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔ほか
23	音楽Ⅱ	モーツァルトとピアノ：独奏と室内楽と協奏曲	元慶應義塾大学教授・音楽評論家 平野 昭
WS-10	音楽・芸能	昭和の思い出の名優⑤—二代目中村鴈治郎	白百合女子大学講師 安富 順ほか
★24	世界史	大統領のアメリカ史	慶應義塾大学教授 岡山裕ほか
★25	みどり学Ⅱ	みどり学Ⅱ—木や草が生活とつながる面白さを極める	樹木医 石井誠治ほか
26	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉武栄ほか
★27	美術Ⅱ	西洋美術史入門—古代と中世の美術—	多摩美術大学教授 松浦弘明
WS-11	美術Ⅰ・Ⅱ	「芸術とは何か」：美術作品の鑑賞法をめぐって	多摩美術大学名誉教授 諸川春樹
★28	エクセレントⅡ	渡来文化の伝来と古代国家の形成	明治大学講師 荒井秀規ほか
★29	活躍する科学・技術	AIとロボット—空・海・陸の大規模観測と予測	東京大学名誉教授 中島 映至ほか
★30	経済	財政学から見た日本の現状と将来	政策研究大学院大学名誉教授 井堀 利宏ほか
WS-12	経済	日本経済の今を再検証しよう！—令和5年版「経済財政白書」を読む—	横浜市立大学名誉教授 金子文夫
31	映像・メディア	「映像とメディア」の現場から—自作・名作などを語る	映画監督 本木克英ほか
32	歴史（川崎学）	川崎市の地域的展開（北部：多摩区・麻生区）	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所 所長 大庭 乾一ほか
★101	短期集中	産業遺産でめぐる川崎の鉄道史	法政大学・関東学院大学講師 中川 洋
★102	短期集中	かこさとの絵本の世界 作品にみる川崎・科学	認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー 顧問理事 藤嶋 昭ほか
★103	短期集中	大江健三郎が遺したもの	東京大学名誉教授 小森 陽一ほか
★104	短期集中	異国人の眼から見た日本の社会と文化—戦国時代の音楽・食・女性	京都芸術大学ほか講師 佐々木 創
301	連携（昭和音大）	ヴェルディとプッチーニ—名作オペラを深堀りする	昭和音楽大学客員教授 小畑恒夫ほか
302	連携（アジア航測）	「赤色立体地図」が解き明かす かわさき～地形の成り立ちと特徴～	アジア航測（株）先端技術研究所千葉研究室室長 千葉 達朗ほか

★：オンライン併用の講座・WS 無印：会場みの講座・WS

前期

講座 1	近代日本画の変遷			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『美術』美術 I 【時間】毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
	開国により西洋文明にふれた日本。「西洋画」に対して「日本画」という語が登場したのも明治時代。この新しい時代に、伝統と革新の間で変わりゆく日本画のありようを、代表的な画家たちの作品から見てゆきましょう。尚、近代日本画をより深く知るために、中世・近世から現代まで様々な視座からアプローチしてゆきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	高津市民館 大会議室	開国！幕末から近代へ、変わる日本美術	多摩美術大学講師 永田真紀
2	4/24(月)		狩野芳崖と橋本雅邦	
3	5/8(月)		岡倉天心とフェノロサの美術教育	
4	5/29(月)		自然への眼差し 横山大観が描いたもの	
5	6/12(月)		水墨の技—大観や御舟に見る水墨表現	
6	6/26(月)		竹内栖鳳と京都画壇	
7	7/10(月)		円山四条派—幽霊画は応挙が始まり?!	
8	7/31(月)		美人画の双璧 上村松園と錦木清方	
9	8/14(月)		夭逝の画家、速水御舟が志向したものとは?	
10	8/28(月)		現代まで受け継がれる琳派の DNA	
11	9/4(月)		時代を考える—万国博覧会とジャポニスム	
12	9/11(月)		日本画のトランスフォーム そして現代へ	

受講登録者数 85名 出席者総数 823名

後期

講座 1	再発見・日本版画の特徴と魅力 浮世絵から現代版画まで			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『美術』美術 I 【時間】毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
	日本の版画の歴史は奈良時代の仏教版画にはじまるとされています。以来、その長い歴史のなかで制作された版画は、世界版画史のなかでもきわめて特徴的で、美術史的にも注目できるものです。本講座は、浮世絵と近現代版画を取り上げ、それらを通して日本版画の魅力を探索していきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 2(月)	高津市民館 大会議室	浮世絵の誕生—菱川師宣と鳥居派	町田市立国際版画美術館 館長 大久保 純一
2	10/23(月)		錦絵の創始—鈴木春信	町田市立国際版画美術館 学芸員 宮崎 黎
3	11/13(月)		浮世絵の黄金期—鳥居清長と喜多川歌麿	
4	11/27(月)		浮世絵の末流—錦木清方	町田市立国際版画美術館 館長 大久保 純一
5	12/ 4(月)		浮世絵風景画の確立—葛飾北斎と歌川広重	
6	12/11(月)		1910年代の創作版画—恩地孝四郎と長谷川潔、その周辺	町田市立国際版画美術館 学芸員 滝沢恭司
7	1/22(月)		新時代の伝統版画—川瀬巴水と新版画	
8	1/29(月)		1920年代のアヴァンギャルド—マヴォと版画	
9	2/ 5(月)		1930年代・戦時下の版画—谷中安規と棟方志功	町田市立国際版画美術館 学芸員 町村悠香
10	2/26(月)		戦後版画の開花—駒井哲郎・浜田知明／教育版画の普及	
11	3/ 4(月)		東京国際版画ビエンナーレと現代版画—池田満寿夫・横尾忠則	
12	3/11(月)		現代アートのなかの版画—風間サチコ、アジアの木版画ムーブメント	

受講登録者数 73名 出席者総数 766名

前期

講座 2	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京・・・自然の恵み編 その3			
	【定員】50名 【受講料】2年会員 12,090円、1年会員 13,520円、聴講生 17,810円 (野外学習安全費用 650円を含みます。)			
概要	『川崎学』自然 I (川崎学) 【時間】講義は 10時30分～12時00分、 野外学習は 10時00分～12時00分 4/17(月) は 8時00分～18時00分 予定 (計 12回)			
	自然の恵を語るにはその土地の大地の特徴を理解する事が必須。また、自然の恵と脅威は表裏一体。様々な脅威に人はどう対応したか。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	川崎市 生涯学習プラザ	関東ローム(火山)との闘い 黒ボク土	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
2,3	4/17(月)	箱根町宮温泉、箱根 火山外輪山ほか	箱根火山中央火口丘と温泉(バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
4,5	4/24(月)	浄智寺-佐助稲荷-ハマダ イコンの花咲く浜(由比ヶ浜)	佐助稲荷の大根伝説。疫病から鎌倉の人々を救ったハマダイ コン。今蘇り鎌倉ダイコンへ	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
6	5/15(月)	川崎市 生涯学習プラザ	江戸を支えた野菜 不毛の武蔵野台地を供給サービスの地 に。綱吉、吉保の名コンビが取り組んだのは、陸内部と、海から 陸への物質循環	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
7	5/22(月)	三浦半島西岸	磯の恵みと磯焼け	多摩川流域自然史研究会 勝越清紀
8,9	6/5(月)	大沢、深大寺、調布	武蔵野台地、国分寺崖線、湧水、野川のめぐみ—小麦、わさ び田、水車、うどん、蕎麦	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
10	6/19(月)	東京低地亀戸周辺	亀戸七福神巡り 小松菜と亀戸大根の故郷を訪ねて	
11	6/26(月)	川崎市 生涯学習プラザ	小氷期 Little Ice Age と飢饉、救荒作物「のらぼう菜」	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
12	7/10(月)		野生からデザインするダイコンへ	

※4/10(月)10時00分より30分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※バスハイクは別途実費を集合。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。※受講料には野外学習安全費用 650円を含んでいます。

受講登録者数 50名 出席者総数 515名

後期

講座 2	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京・・・自然の恵み編 その4			
	【定員】50名 【受講料】2年会員 12,090円、1年会員 13,520円、聴講生 17,810円 (野外学習安全費用 650円を含みます。)			
概要	『川崎学』自然 I (川崎学) 【時間】講義は 10時30分～12時00分、 野外学習は 10時00分～12時00分、11/20(月) は 8時00分～18時00分 予定 (計 12回)			
	自然の恵を語るにはその土地の大地の特徴を理解する事が必須。また、自然の恵と脅威は表裏一体。様々な脅威に人はどう対応したか。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(月)	川崎市生涯 学習プラザ	関東平野と東京湾の形成—広大な実り豊かな平野と、かつての 豊穡の海はプレート地殻変動が生んだ—	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
2	10/23(月)	粕谷本橋家の竹 林と芦花公園	目黒のタケノコ(孟宗竹)と武蔵野の雑木林	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
3	10/30(月)	川崎市生涯 学習プラザ	東京低地の景観の移り変わりとしい立ち	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
4	11/6(月)	江東区砂町	促成栽培の地を訪ねて	
5	11/13(月)	豊島台と旧弦巻川、 雑司ヶ谷周辺	万福寺鮮紅大長人參のルーツは武蔵野台地東部の滝野川ニ ンジン。武蔵野台地東部の台地と谷が入り組む過去と現在を歩く。	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
6,7	11/20(月)	山中城跡、大観山、 小田原城、一夜城	箱根の城と地形・地質 (バス利用)	
8	11/27(月)	石神井界限	武蔵野台地の大根の故郷を訪ねて(石神井面付近)	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
9	12/4(月)	源氏山、桔梗山、 旧野村研究所グラ ド、峯山、梶原口	佐助稲荷の大根伝説 2 鎌倉の里山を歩く—中世鎌倉に里 山はあったのか—	
10	1/15(月)	川崎市 生涯学習プラザ	モウソウチクに学ぶ SDGs	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
11	1/22(月)		豊饒の海—地形や海象、漁場の科学—	多摩川流域自然史研究会 勝越清紀
12	1/29(月)		新田開発と循環型社会	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫

※10/16(月)10時00分より30分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第6,7回 11/20(月)はバス借上げ費用等で別途集合。バスの手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 50名 出席者総数 519名

前期

講座 3	世界のエネルギー・資源を巡るカオスー日本の進むべき道を探る オンライン併用			
	【会場定員】96名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員5,720円、1年会員6,435円、聴講生8,580円			
『政治・経済・社会』 現代事情		【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計6回)		
概要	世界人口爆発そして気候変動というかつてない試練に直面し、エネルギー・資源を巡る世界の争いは、カオスとも言える状況に陥りつつある。本講座では、世界のエネルギー及び資源に関わる状況を俯瞰し、自前資源に乏しい日本が、進むべき道を探る。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/17(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	パリ協定がめざすアジェンダとエネルギー資源の混迷	日本経済新聞社 シニアライター 山下 真一
2	5/15(月)		脱炭素社会に向けた化石燃料の役割Ⅰ	早稲田大学教授 栗原 正典
3	5/29(月)		脱炭素社会に向けた化石燃料の役割Ⅱ	東京大学名誉教授 松本 良
4	6/12(月)		脱炭素社会に向けた金属資源の役割と動向	東京大学名誉教授/ 国際資源開発研修センター顧問 浦辺 徹郎
5	6/19(月)		日本の気候変動対策の今後について ー原子力の可能性も含めてー	早稲田大学教授/前環境事務次官 森本英香
6	7/10(月)		資源開発か、環境保護か、二元論の行方	日本経済新聞社 シニアライター 山下真一

オンライン受講生を含め受講登録者数 69名 出席者総数 367名

後期

講座 3	日銀とその金融政策～現在の日本の金融の問題点を理解するために オンライン併用			
	【会場定員】144名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員5,720円、1年会員6,435円、聴講生8,580円			
『政治・経済・社会』 現代事情		【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計6回)		
概要	日本の金融システムの中にある日本銀行の機能と役割を理解し、日銀が目指してきた目標は何であったか、その目標を達成するにあたってどのような金融政策手段を用いてきたか、アベノミクスの10年間を中心に国民生活へ及ぼした功罪(効果と副作用)を評価する。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	11/20(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	連続講義の導入：財政金融政策をめぐる論争の歴史	一橋大学名誉教授 浅子和美
2	11/27(月)		日本銀行の機能・役割・権限 政府からの独立	
3	12/18(月)		日本経済の中での日銀——日銀が目指してきたもの	法政大学経営学部教授 平田英明
4	1/15(月)		非伝統的金融政策の総括	
5	1/22(月)		財政政策と金融政策をつなぐ財政ファイナンス	神奈川大学名誉教授 酒井良清
6	1/29(月)		正常化の道筋・副作用	中央大学教授 原田 喜美枝

オンライン受講生を含め受講登録者数 70名 出席者総数 370名

前期

講座 4	日本と朝鮮半島—その歴史と現状をどのように考えたいのか オンライン併用			
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
『政治・経済・社会』 国際関係		【時間】 毎回 13時00分～14時30分 (計12回)		
概要	日本の安全保障にとって重要であるにもかかわらず、その関係が必ずしも良好とは言えない、日本と朝鮮半島との関係が、どのように形成されてきたのか、特に1945年以降の現代に焦点を当てて考察し、説明することで、こうした問題について考えていきたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	日本と朝鮮半島との関係の諸側面	東京大学教授 木宮正史
2	4/17(月)		前史：19世紀末から20世紀前半の関係	
3	4/24(月)		南北分断・朝鮮戦争と日本	
4	5/8(月)		日韓国交正常化交渉	
5	5/15(月)		韓国政治の激動と日韓協力：1960年代	
6	5/22(月)		冷戦変容・日韓の密接化と摩擦：1970年代	
7	5/29(月)		日韓安保経協と韓国の民主化：1980年代	
8	6/12(月)		冷戦終焉と対称へ変容する日韓関係	
9	6/19(月)		歴史問題に関する日韓の取り組みと限界	
10	6/26(月)		北朝鮮の核ミサイル開発をめぐる日韓関係	
11	7/3(月)		米中対立への対応をめぐる日韓・日朝関係	
12	7/10(月)		日本にとって韓国・北朝鮮とは何か？	

オンライン受講生を含め受講登録者数 74名 出席者総数 805名

後期

講座 4	世界秩序の構造変動とロシア・ウクライナ戦争 オンライン併用			
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
『政治・経済・社会』 国際関係		【時間】 毎回 13時00分～14時30分 (計12回)		
概要	2022年2月にはじまったロシアによるウクライナへの軍事侵襲は、冷戦後の世界の構造的な問題点を明らかにした。核兵器使用の危険性、自由主義対権威主義の対立、グローバル・サウスの位置など、ロシア・ウクライナの二国間関係にとどまらない、世界秩序の変動と危機の構造を多角的に検討していく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	イントロダクション：ロシア・ウクライナ戦争と世界の課題	成蹊大学教授 遠藤誠治
2	10/23(月)		第2次世界大戦から冷戦秩序への移行	
3	10/30(月)		冷戦秩序の構造：対立と包摂	
4	11/6(月)		冷戦秩序から冷戦後秩序への移行：グローバル化と新自由主義	
5	11/13(月)		冷戦後秩序形成期における自由主義世界とロシア	
6	11/20(月)		冷戦後秩序とロシア：相対的安定の論理と矛盾	
7	11/27(月)		冷戦後秩序と中国(1) 関与と包摂	
8	12/4(月)		冷戦後秩序と中国(2) 対立の構図と論理	
9	12/18(月)		冷戦後秩序におけるグローバルサウス(1)：グローバル化・包摂・排除	
10	1/15(月)		冷戦後秩序とグローバルサウス(2)：混乱・内戦・移民	
11	1/29(月)		蓄積された危機とロシア・ウクライナ戦争後の世界	
12	2/19(月)		世界秩序変革への課題	

オンライン受講生を含め受講登録者数 69名 出席者総数 742名

前期

WS 1	日韓関係にどのように取り組むのか			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】国際関係 【時間】毎回15時00分～17時00分(計12回)			
概要	木宮正史『日韓関係史』岩波新書、を読んで基礎知識を獲得したうえで、韓国では異端・少数派であるが日本では相対的に好評な著者である、朴裕河『歴史と向き合う：日韓問題 対立から対話へ』毎日新聞出版、を読んで、著者の問題提起をどのように受けとめるのかを、受講者と共に考えてみたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	川崎市生涯学習プラザ	『日韓関係史』第1章 日韓関係の「前史」	東京大学教授 木宮正史
2	4/17(月)		『日韓関係史』第2章 冷戦下における日韓関係の「誕生」	
3	4/24(月)		『日韓関係史』第3章 冷戦の変容と非対称的で相互補完的な日韓関係	
4	5/8(月)		『日韓関係史』第4章 冷戦の終焉と対称的な日韓関係の到来	
5	5/15(月)		『日韓関係史』第5章 対称的で相互競争的な日韓関係へ・終章	
6	5/22(月)		『歴史と向き合う』第1章 冷戦崩壊と日韓関係	
7	5/29(月)		『歴史と向き合う』第2章 元徴用工訴訟問題①	
8	6/12(月)		『歴史と向き合う』第2章 元徴用工訴訟問題②	
9	6/19(月)		『歴史と向き合う』第3章 慰安婦問題①	
10	6/26(月)		『歴史と向き合う』第3章 慰安婦問題②	
11	7/3(月)		『歴史と向き合う』第4章 日韓併合・日韓協定	
12	7/10(月)		『歴史と向き合う』第5章 歴史との向き合い方	

※テキストの木宮正史『日韓関係史』岩波新書、924円(税込み)、朴裕河『歴史と向き合う：日韓問題 対立から対話へ』毎日新聞出版、2,090円(税込) 受講登録者数21名 出席者総数233名

後期

WS 1	ロシア・ウクライナ戦争と世界秩序の変動			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】国際関係 【時間】毎回15時00分～17時00分(計12回)			
概要	2022年2月のロシアによるウクライナへの軍事侵襲以後、国際関係を地政学や軍事力の対立という観点から捉える議論が広がっている。しかし、世界が抱える危機はそうした観点だけでは捉えきれない。表面的な変化の背景にある冷戦後の世界の構造的な問題点を多角的に検討していく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(月)	川崎市生涯学習プラザ	イントロダクション：ロシア・ウクライナ戦争と世界の課題	成蹊大学教授 遠藤誠治
2	10/23(月)		冷戦後秩序への移行の諸問題(1)	
3	10/30(月)		冷戦後秩序への移行の諸問題(2)	
4	11/6(月)		自由民主主義が抱える諸問題(1)	
5	11/13(月)		自由民主主義が抱える諸問題(2)	
6	11/20(月)		核兵器と核軍縮：未解決の問題と新しい課題(1)	
7	11/27(月)		核兵器と核軍縮：未解決の問題と新しい課題(2)	
8	12/4(月)		核兵器と核軍縮：未解決の問題と新しい課題(3)	
9	12/18(月)		核兵器と核軍縮：未解決の問題と新しい課題(4)	
10	1/15(月)		自由主義的国際秩序とグローバル・サウスの不満(1)	
11	1/29(月)		自由主義的国際秩序とグローバル・サウスの不満(2)	
12	2/19(月)		自由主義的国際秩序の変革へ	

テキスト：吉田文彦『迫り来る核リスク：＜核抑止＞を解体する』(岩波新書、2022年、税込み990円)は各自でご用意ください。その他、関連する資料をWSで配布します。 受講登録者数16名 出席者総数174名

前期

講座 5	つながる人のいのち			
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
	『自然科学』いのちの科学【時間】第1回～第11回13時00分～14時30分、第12回のみ15時00分～16時30分			
概要	人類の歴史を科学の目でみると、生命の誕生に始まり、生殖、遺伝、進化といった視点で物語られます。そのなかで私たちの日々の生活の基盤になっているのは、何を食べるかの「食」です。今回は人の食や健康にも話題を広げて、過去から未来に向けた「つながる人のいのち」について学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	川崎市生涯学習プラザ	宇宙から？地球の海で？生命起原の謎を解く	東京工業大学名誉教授 大島泰郎
2	4/17(月)		生命が存在する極限を探る	
3	4/24(月)		ゲノムにみるヒトの歴史 — ネアンデルタール人も遠い親戚	国立科学博物館館長 篠田謙一
4	5/15(月)		農業は人類に何をもたらしたか	東京大学名誉教授 唐木英明
5	5/22(月)		食の安全とリスクをめぐる誤解	
6	5/29(月)		学校給食のいま、そしてこれから	『月刊 食育フォーラム』編集長 吉田賢一
7	6/5(月)		生きるのに欠かせない「におい」	元香料会社研究開発部長 藤田 豊
8	6/12(月)		動物たちの鳴き声とコミュニケーション	科学コミュニケーター (北海道大学環境科学院所属) 五藤 花
9	6/19(月)		医学者がみた「死ぬということ」(1)	東京大学名誉教授 黒木 登志夫
10	6/26(月)		医学者がみた「死ぬということ」(2)	
11	7/3(月)		人が宇宙に住むとき、農業ができるかを考える	NPO 法人日本火星協会 理事 新井 真由美
12	7/10(月) 15:00～16:30			日本人と食 — 世界遺産の「和食」展の案内

オンライン受講生を含め受講登録者数48名 出席者総数511名

後期

講座 5	土と水、人のいのち			
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
	『自然科学』いのちの科学 【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)			
概要	つながるいのちのシリーズ。今年度後期は、足元の土や水に目を向けて、さまざまないのちについて考えます。生命を育む土、生命の維持に欠かせない水。気づいていない、それらの特性や現象を科学や環境の面から解説。また老化や寿命の謎解き、健康で元気に生きる知恵や実践を学ぶほか、ノーベル賞研究など先端の医学・生理学の世界を知る機会とします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(月)	川崎市生涯学習プラザ	講座の入り口 / 土・水・いのちをめぐるニュースから	環境・科学ジャーナリスト (講座コーディネーター) 佐藤年緒
2	10/23(月)		微生物が世界を救った大村智博士を語る	認定NPO法人21世紀構想研究会理事長 (元読売新聞論説委員) 馬場錬成
3	10/30(月)		土のなかにいる小さないのち	浜松科学館サイエンスチーム(理学博士) 小粥隆弘
4	11/6(月)		気候危機 — 水といのち	一般財団法人 三千年の未来会議 矢野康明
5	11/13(月)		地球市民の水リテラシー「水は特異(ユニーク)な物質か？」 (1)自然現象、生命活動に関わる水 (水の科学)	国際基督教大学名誉教授 吉野輝雄
6	11/20(月)		(2)自然環境、人間生活を支える水 (水惑星に生きる人間の未来)	
7	11/27(月)		体のしくみ(1) 心臓も水分調節に関与	東京工業大学名誉教授 広瀬茂久
8	12/4(月)		体のしくみ(2) 錯覚はなぜ起こる？	元帝京平成大学大学院教授 鶴岡正吉
9	12/18(月)		老化と寿命の謎を探る(1) 寿命とその周辺	信濃毎日新聞特別編集委員 飯島裕一
10	1/15(月)		ノーベル賞受賞者と研究を語る	科学技術振興機構研究プロジェクト推進部長 古川雅士
11	1/22(月)		老化と寿命の謎を探る(2) 老いのメカニズムと疾患	信濃毎日新聞特別編集委員 飯島裕一
12	1/29(月)			荒地の『徳』を人の力で掘り起こす：小田原ワインへの挑戦

オンライン受講生を含め受講登録者数39名 出席者総数407名

前期

講座 6	伝統芸能を改めて知る～名曲探訪シリーズ			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 13,440円、1年会員 14,870円、聴講生 19,160円			
『音楽・芸能』 日本の伝統芸能		【時間】 毎回 13時30分～15時00分 (計12回)		
概要	今期は伝統芸能の名曲の数々の中から、季節や土地にちなんだ作品を巡る旅を企画しました。能、歌舞伎、浄瑠璃など、毎回のテーマに焦点を当てて名曲を比較します。なお、今期は2回にわたって新進気鋭の男性箏曲家をお招きします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	高津市民館 大会議室 (NOCTY 2 12階)	はじめに 伝統芸能の名曲をめぐる基礎知識	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重行敏
2	4/24(月)		名曲探訪 1 桜を描く名曲の数々	
3	5/8(月)		名曲探訪 2 道成寺 能、歌舞伎舞踊の道成寺もの	
4	5/29(月)		名曲探訪 3 商都ナニワ、上方芸能の世界	
5	6/12(月)		名曲探訪 4 都の風情 京都に関わる名曲	
6	6/26(月)		箏曲の新しい展開・二十五絃 ゲスト演奏 金子展寛、金子昇馬(箏) *1	
7	7/10(月)		名曲探訪 5 夏にちなむ名曲を鑑賞	
8	7/31(月)		名曲探訪 6 悲劇のヒーロー、義経	
9	8/14(月)		楽器製作 三味線	
10	8/28(月)		箏曲の古典と可能性を探る ゲスト演奏 細川喬弘、清原晏(箏) *2	
11	9/4(月)		名曲探訪 7 秋の名曲の数々	
12	9/11(月)		おわりに	

※*1,*2の回は演奏家の方を招いての演奏会。この講座の受講生以外の方も受講できる日。資料代として一人1,000円集金。
受講登録者数 43名 出席者総数 441名

後期

講座 6	伝統芸能を改めて知る～続・名曲探訪シリーズ			
	【定員】100名 【受講料】2年会員 13,440円、1年会員 14,870円、聴講生 19,160円			
『音楽・芸能』日本の伝統芸能		【時間】 毎回 13時30分～15時00分 (計12回)		
概要	前期に引き続き、伝統芸能の名曲にスポットを当てます。前半は箏曲の歴史を紐解きながらの名曲分析、後半では名曲のふるさとを巡ります。ゲスト演奏も2回予定しております。前期を受講されていない方も楽しめる講義です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/2(月)	高津市民館 大会議室	はじめに 箏曲の歴史	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重行敏
2	10/23(月)		箏曲の流れ(1)段物・・・六段やみだれなど器楽曲の始まりを探る	
3	11/13(月)		箏曲の流れ(2)組歌・・・弾き歌いによる箏曲のはじまり	
4	11/27(月)		箏曲の流れ(3)手事物・・・間奏部分が聞かせどころ。合奏の妙趣	
5	12/4(月)		冬の名曲・・・冬、雪などにちなむ名曲の数々	
6	12/11(月)		楽器制作 尺八 製管の専門家の遠藤鈴匠さんをお招きします	
7	1/22(月)		新春のしらべ 箏曲を中心に、新春ならではのご祝儀曲を 【ゲスト】 箏：吉原佐知子、尺八：神 令 **1	
8	1/29(月)		名所巡り(1) 琵琶湖・・・近江、竹生島などにちなむ名曲を訪ねます	
9	2/5(月)		名所巡り(2) 伊勢・・・伊勢音頭や御山獅子など神宮にちなむ名曲	
10	2/26(月)		名所巡り(3) 多摩川、玉川・・・多摩川を歌う長唄や、全国の玉川にちなむ曲も	
11	3/4(月)		尺八の伝統と未来 【ゲスト】 大河内淳矢(尺八)、金森大(ピアノ) **2	
12	3/11(月)		おわりに	

※*1,*2の回は演奏家の方を招いての演奏会。この講座の受講生以外の方も受講できる日。資料代として一人1,000円集金。
受講登録者数 36名 出席者総数 338名

前期

講座 7	太陽系の誕生から日本列島の未来まで				オンライン併用
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円				
『自然科学』新しい科学の世界		【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	太陽系、そして私たちの住む地球・日本列島の始まりから現在、そして未来までに現代科学の最前線を俯瞰し、「私たちは何もの、どこから来て、どこへ行く？」との根源的問いを学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/11(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	太陽系の誕生から日本列島の未来までー講義の概要	東京大学名誉教授 木村 学	
2	4/18(火)		日本列島域の地震と地殻変動	海洋研究開発機構 海域地震火山部門 上席研究員 藤江 剛	
3	4/25(火)		先カンブリア時代の地球	東京大学教授 小宮 剛	
4	5/2(火)				
5	5/9(火)		「日本列島の起源と基本地質構造の形成史」 先カンブリア時代未から古生代の日本	東京大学名誉教授 磯崎行雄	
6	5/16(火)				
7	6/6(火)		「日本列島の起源と基本地質構造の形成史」 中生代の東アジアと日本	東京大学名誉教授 木村 学	
8	6/13(火)		新生代日本列島の成立と未来		
9	6/27(火)		太陽系の誕生と進化	東京大学教授 橋 省吾	
10	7/4(火)		「人新世の地球と未来の社会」 ー私達の行動が地球の今後に直結する社会ー	早稲田大学客員教授 川幡穂高	
11	7/11(火)				
12	7/18(火)				

オンライン受講生を含め受講登録者数 84名 出席者総数 921名

後期

講座 7	宇宙・地球のはじまりから日本列島までーどこから来てどこへ行くのか				オンライン併用
	【会場定員】72名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円 1年会員 12,870円 聴講生 17,160円				
『自然科学』新しい科学の世界		【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	私たちの住む世界・宇宙から日本列島の未来まで、科学の最前線の物語をわかりやすく講義いただき、今の世界の姿を見つめ直す機会としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	地球環境の変動と資源 (1)	東京大学教授 加藤泰浩	
2	10/17(火)		地球環境の変動と資源 (2)	東京大学准教授 中村 謙太郎	
3	10/24(火)		ハビタブル惑星としての地球	東京大学教授 田近英一	
4	10/31(火)		太陽系外に第二の地球は存在するか？		
5	11/ 7(火)		地球の太古・原生代 (1)	東京大学教授 小宮 剛	
6	11/14(火)		地球の太古・原生代 (2)		
7	11/21(火)		変動する地球と日本列島 (1)	海洋研究開発機構 小平秀一	
8	11/28(火)		変動する地球と日本列島・最近の話題 (2)		
9	12/ 5(火)		日本列島の形成と進化 (1)	東京大学名誉教授 木村学	
10	12/12(火)		日本列島の形成と進化・最近の話題 (2)		
11	1/16(火)		地球環境とアジアモンスーン (1)	千葉工業大学教授 多田隆治	
12	1/23(火)		地球環境とアジアモンスーン (2)		

オンライン受講生を含め受講登録者数 79名 出席者総数 842名

前期

講座 8	つばさに観る自然の姿			
	【定員】40名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『川崎学』自然Ⅱ(川崎学)【時間】毎回10時30分～12時00分、野外学習は学習内容記載の時間を参照。(12回)				
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。本講座は川崎周辺の動物・植物、地形・地質の各分野を野外観察を中心に細かく観る実践的な構成になっています。自然を多角的に観る目を養うことができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/18(火)	川崎市生涯学習プラザ	多摩の横山の生い立ち	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵 和夫
2	4/25(火)	都立長沼公園	御殿峠レキ層と上総層群平山層の観察(午前2時間程度)	
3	5/9(火)	川崎市生涯学習プラザ	身近な植物を見つめてみよう ***遠隔講義	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田 祐子
4,5	5/16(火)	東京都北区周辺	多摩川対岸の地学4～石神井川の謎～(午前・午後各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
6,7	5/23(火)	秦野市	丹沢が作り出した扇状地と戸川砥(午前・午後各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口 公則
8,9	6/13(火)	群馬県下仁田町	下仁田ジオパークの魅力を訪ねる(8:00～18:00 予定、バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
10	6/27(火)	川崎市生涯学習プラザ	干潟に生息する生物の分布と生活	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 佐藤 武宏
11	7/4(火)	千葉県船橋市	東京湾の干潟の生物(正午前後に2時間程度)	
12	7/11(火)	川崎市生涯学習プラザ	森の樹木の世代交代 ***遠隔講義	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田 祐子

※4/18(火)10時00分より30分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第8,9回6/13(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベルに依頼。受講登録者数 40名 出席者総数 408名

後期

講座 8	つばさに観る自然の姿			
	【定員】40名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『川崎学』自然Ⅱ(川崎学)【時間】毎回10時30分～12時00分 野外学習は、学習内容記載の時間を参照。(計12回)				
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。本講座は川崎周辺の動物・植物、地形・地質の各分野を野外観察を中心に細かく観る実践的な構成になっています。自然を多角的に観る目を養うことができます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/26(火)	川崎市生涯学習プラザ	箱根ジオパークから俯瞰した関東周辺の各ジオパーク	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
2,3	10/3(火)	つくば市	筑波山地域ジオパークの魅力を訪ねる(8:00～18:00 予定、バス利用)	
4,5	11/7(火)	三浦市	城ヶ島の自然 ～地形と地質のみどころをたずねて～(午前・午後各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口公則
6,7	11/14(火)	葉山町	東京湾を横断する三浦半島最古の地層・葉山層群と葉山しおさい博物館(午前・午後各2時間程度)	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵 和夫
8,9	12/5(火)	板橋区	多摩川対岸の地学5-武蔵野台地北端 赤塚周辺を歩く(午前・午後各2時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
10	1/30(火)	三鷹市	多摩川対岸の地学6-武蔵野台地内の残丘 牟礼周辺を歩く(午前2時間程度)	
11	3/5(火)	川崎市生涯学習プラザ	海岸ベントスの生活の工夫～特に付着性生物に注目して～	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 佐藤武弘
12	3/26(火)		神奈川の海の外来生物	

※9/26(火)10時00分より30分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第2,3回10/3(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。受講登録者数 40名 出席者総数 402名

前期

講座 9	女性天皇の歴史を探る			オンライン併用
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『歴史・文学・人間学』日本史 【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)				
概要	日本史上では、古代に6人8代、近世に2人の女帝が誕生しています。近年の女帝研究は、こうした事実を踏まえ、「(古代の)女帝はシャーマンである」「女帝は(単なる)傀儡・中継ぎである」としていた旧説・女帝像を批判し、女帝の歴史の見直しを進めてきています。講座では、王権論・ジェンダー論の観点から見直された、古代の女帝の誕生から近世の「終焉」までの歴史を通観し、女帝・女性君主の歴史の現在を考えてみたいと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(火)	川崎市生涯学習プラザ	女帝研究の最新状況	専修大学名誉教授 荒木敏夫
2	4/18(火)		古代：女帝誕生、推古即位の歴史的意義	帝京大学名誉教授 義江明子
3	4/25(火)		古代：新羅の善徳女王・真徳女王の即位と皇極の即位と譲位	専修大学名誉教授 荒木敏夫
4	5/9(火)		古代：白村江の戦役を指揮し、飛鳥の地の文明化をめざした女帝-斉明	
5	5/16(火)		古代：「天皇」「太上天皇」となった最初の女帝-持統	帝京大学名誉教授 義江明子
6	5/23(火)		古代：律令国家創生期の二人の女帝-元明・元正	専修大学名誉教授 荒木敏夫
7	6/6(火)		古代：<天武・持統-草壁-聖武>系王統の究極の切り札、女帝-孝謙	
8	6/13(火)		古代：法王(道鏡)との「共治」構想の破綻、王権の消滅を招来した女帝-称徳	
9	6/27(火)		中世：八条院暉子や歴史物語の女帝にみる院政・鎌倉期の女帝イメージ	
10	7/4(火)		近世：江戸時代にも存在した女帝-明正・後桜町	
11	7/11(火)		近代：「皇室典範」-女帝即位の可能性の封鎖と女帝の歴史の伏流水	
12	8/8(火)			近現代の女性天皇問題と歴史学

オンライン受講生を含め受講登録者数 91名 出席者総数 938名

後期

講座 9	武士の時代へ			オンライン併用
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『歴史・文学・人間学』日本史 【時間】毎回10時30分～12時00分(計12回)				
概要	グローバルな視点から東アジアの歴史的転換の中で、武士を成長させた王朝国家について考え、軍事貴族としての武家への脱皮、その流れを新たな研究成果を取り入れながら解説致します。武士の誕生から武家政権成立のプロセスを、都と鄙の関係・武家が天皇かの選択の時代を視野に入れながら中世の時代を考察していきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/3(火)	川崎市生涯学習プラザ	『武士の時代へ』に向けての大局的流れ	前日本大学教授 関 幸彦
2	10/10(火)		律令国家から王朝国家へ	元日本大学教授 鈴木 哲
3	10/17(火)		坂東の争乱	
4	10/24(火)		兵から武士へ	前日本大学教授 関 幸彦
5	11/7(火)		11世紀と都鄙の争乱-鎮西と刀伊の入寇	
6	11/14(火)		11世紀と都鄙の争乱-奥羽の前九年・後三年合戦	
7	11/21(火)		保元の乱と都大路の闘争	
8	12/5(火)		平治の乱と都大路の闘争	
9	12/12(火)		院政と平氏	
10	1/16(火)		鎌倉殿の誕生と関東の新政権	前日本大学教授 関 幸彦
11	1/23(火)		戦争から平和へ	
12	1/30(火)		承久の乱と後鳥羽上皇	

オンライン受講生を含め受講登録者数 92名 出席者総数 955名

前期

WS 2	藤原鎌足から見た大化の改新～『藤氏家伝』を読む～ ※グループ発表あり オンライン併用			
	【定員】35名 【受講料】2年・1年会員ともに10,010円、聴講生 11,440円			
『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】日本史 【時間】毎回13時15分～15時15分（計7回）				
概要	大化の改新の口火を切った乙巳の変は7世紀前半まで強大な政治勢力となった蘇我本宗家が政変によって滅亡した事件です。今回は『藤氏家伝』鎌足伝のうち乙巳の変に関わる箇所を輪読します。7世紀の古代史は『日本書紀』に頼るところが大いですが、藤原氏を中心として記述されている『藤氏家伝』を読むことで異なる視点から事件を読み直し、複眼的に歴史を読み解けるようになることを目指します。			
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)	
1	4/11(火)	川崎市生涯学習プラザ	関東学院大学 准教授 河内春人	
2	5/9(火)			『藤氏家伝』の解題、及び関連史料の紹介
3	5/30(火)			上宮王家滅亡事件
4	6/13(火)			入鹿打倒計画の進行
5	6/20(火)			乙巳の変(前半)
6	7/11(火)			乙巳の変(後半)
7	7/18(火)			改新政権の成立
まとめ—乙巳の変の歴史的意義				

*テキストは1回目に配布、別途テキスト代を徴収。*参考図書：遠山美都男『新版 大化改新』（中公新書） *このワークショップは受講者による報告と質疑応答を含むゼミ形式。 オンライン受講生を含め受講登録者数 23名 出席者総数 150名

後期

WS 2	『吾妻鏡』が語る故事・由緒・来歴 ※グループ発表あり オンライン併用			
	【定員】35名 【受講料】2年会員・1年会員ともに10,010円、聴講生 11,440円			
『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】日本史 【時間】毎回13時15分～15時15分（計7回）				
概要	鎌倉幕府が編纂した歴史書である『吾妻鏡』は、様々な場面で過去の事象を故事や由緒として引用しています。そうした故事や由緒は鎌倉幕府にとってどのような意味を持ち、幕府はどのように捉えていたのでしょうか。『吾妻鏡』が記述する故事や由緒などをいくつかピックアップし、史実を踏まえながら考えていきます。授業は、講師をアドバイザーとして、受講者グループによる発表、質疑を取り入れたゼミ形式で行います。			
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)	
1	10/3(火)	川崎市生涯学習プラザ	駒澤大学・京都芸術大学講師 角田朋彦	
2	10/24(火)			オリエンテーション・『吾妻鏡』が語る先例・由緒・故実
3	11/7(火)			平将門—東国において謀叛を企つ
4	11/21(火)			藤原秀郷—兵法・流鎧馬・故実を伝う
5	12/5(火)			平貞盛・維茂—東国では語られない平氏の祖
6	1/16(火)			源頼義・義家—奥州征伐の祖
7	1/30(火)			三種神器—西海に持ち出された天皇の証
総括・幕府の先例となった草創期の事象				

*テキスト『吾妻鏡』 受講登録者数 22名 出席者総数 127名

前期

講座 10	イスラームをもっと知ろう②イスラーム文化を探访する オンライン併用			
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】毎回 13時30分～15時00分（計12回）				
概要	法・思想・科学・教育・文学から美術・建築・音楽・舞踊・食文化にいたるまで、イスラーム世界の諸地域で開花した文化を訪ね、イスラームと文化と人びとの関わりを探る。			
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)	
1	4/4(火)	新百合21ビルB2多目的ホール	立教大学教授 山下王世	
2	4/11(火)			イスラーム文化の広がり：アラブ・トルコ・イラン・インド・中国
3	5/16(火)			イスラームの行事と祭り：信仰を行為で表す
4	5/23(火)			イスラームの建築：モスク、マドラサ、伝統民家
5	5/30(火)			イスラームの美術：豊かな絵画の世界を知る
6	6/6(火)			イスラームの医学と科学：ギリシアの知をいかに発展させ実用したか
7	6/13(火)			イスラームの神学と哲学：思想史にみる文化の多様性
8	6/27(火)			イスラームの食の精神と東地中海の食
9	7/11(火)			イスラームの音楽と舞踊：トルコを中心に
10	7/25(火)			世界に広がるアラビア語とアラブ文学
11	9/12(火)			イスラームの教育とメディア：トルコを事例に
12	9/19(火)			「イスラーム vs 近代」を相対化し、のりこえる

オンライン受講生を含む受講登録者数 70名 出席者総数 690名

後期 (2023年度の後期は本講座のみ2部制にしました)

講座 10-A	水系と都市〈日本編〉 オンライン併用			
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 5,720円、1年会員 6,435円、聴講生 8,580円			
『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】毎回 13時30分～15時00分（計6回）				
概要	海・潟・池・川・運河などの水の空間に加え水循環や物流システムを取り上げ、水と結びついた都市（集落）の景観、産業構造、生活スタイル、さらには人々の信仰心、感性にまで及ぶ多様な内容を、国内外の様々な事例とともに時代による変遷を通して解き明かす。本講座は、日本編として、東京、愛媛、神奈川などを対象とする。			
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)	
A 前半講座 (日本編)	1	10/3(火)	新百合21ビルB2多目的ホール	
	2	10/17(火)		東京は世界に冠たる水都と言えるのか？
	3	10/31(火)		雨と地下水から読み解く水都の源流～東京の水系と水循環
	4	11/7(火)		庭園都市・江戸を読む～大名の庭と水の供給システム
	5	11/28(火)		川から読む愛媛県大洲～舟運、産業・経済、文化、景観
	6	12/5(火)		日本の都市に宿る水の神々～島原・大坂・江戸を例に
横浜と川崎の水から見た都市と地域の空間構造 **遠隔講義				

オンライン受講生を含む受講登録者数 45名 出席者総数 173名

講座 10-B	水系と都市〈世界編〉 オンライン併用			
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 5,720円、1年会員 6,435円、聴講生 8,580円			
『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】毎回 13時30分～15時00分（計6回）				
概要	海・潟・池・川・運河などの水の空間に加え水循環や物流システムを取り上げ、水と結びついた都市（集落）の景観、産業構造、生活スタイル、さらには人々の信仰心、感性にまで及ぶ多様な内容を、国内外の様々な事例とともに時代による変遷を通して解き明かす。本講座は、世界編として、イタリア、オランダ、中国、タイ、イギリス、アメリカを対象とする。			
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)	
B 後半講座 (世界編)	1	12/12(火)	新百合21ビルB2多目的ホール	
	2	1/16(火)		水都ヴェネツィアはなぜ愛されるのか？
	3	1/30(火)		水とともに生きる街アムステルダム
	4	2/6(火)		ヴェネツィアを支えた本土の舟運と経済活動 **遠隔講義
	5	2/13(火)		中国江南の蘇州と水郷鎮
	6	2/20(火)		水都バンコクの空間構造と生活空間 **遠隔講義
産業革命を支えた巨大水車—世界遺産と国立公園の事例				

オンライン受講生を含む受講登録者数 56名 出席者総数 258名

前期

講座 11		みどり学 I ー身近な自然に興味を持ち親しみを深める			オンライン併用
【定員】90名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円					
『環境・みどり』みどり学 I 【時間】講義:13時30分~15時00分、野外:10時30分~14時30分予定、4/4(火)・4/11(火)は8時00分~18時00分予定(計12回)					
概要 みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)
1,2	4/4(火)	山梨県	日本最古の桜株と根古屋神社の田木・畑木を訪ねる(バス利用)	A班実施/B班休み	樹木医 石井誠治
	4/11(火)			B班実施/A班休み	
3	4/18(火)	川崎市生涯学習プラザ	植物の魅力~たたかう植物・たすけあう植物	A・B班実施	(公社)日本植物友の会副会長 山田隆彦
4,5	4/25(火)	玉川上水	玉川上水を覆う植生と薬草毒草の散策 ~玉川上水緑道・東京都薬用植物園~	A班実施/B班休み	森林インストラクター 武部 令
	5/9(火)			B班実施/A班休み	
6	5/16(火)	川崎市生涯学習プラザ	日本の自然風景の謎を探る	A・B班実施	東京学芸大学名誉教授 小泉武栄
7,8	5/23(火)	皇居東御苑	皇居東御苑の庭園と雑木林で 初夏の植物と親しむ	A班実施/B班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西由美子
	5/30(火)			B班実施/A班休み	樹木医 石井誠治
9	6/6(火)	川崎市生涯学習プラザ	木に学ぶ明治神宮 100年の森の物語	A・B班実施	明治神宮国際神道文化研究所 主任研究員 今泉宜子
10	6/20(火)		身近な植物のワンダーランド~五感で探る植物の不思議~	A・B班実施	植物生態学者 多田多恵子
11	6/27(火)		ツツジ・シャクナゲから見る日本の生物多様性	A・B班実施	千葉大学特任助教 渡辺洋一
12	7/11(火)		日本百名山伊吹山のお花畑の不思議	A・B班実施	樹木医 石井誠治

※本講座は、みどり学を受講経験の浅い方が比較的多く受講しています。 ※3/28(火)13時30分より小一時間ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 ※第1,2回 4/4(火)、4/11(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。 オンライン受講生を含む受講登録者数 74名 出席者総数 743名

後期

講座 11		みどり学 I ー身近な自然に興味を持ち親しみを深める			オンライン併用
【定員】90名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円					
『環境・みどり』みどり学 I 【時間】講義:13時30分~15時00分、野外:10時30分~14時30分予定、10/24(火)・10/31(火)は8時00分~18時00分予定、11/21(火)は、A班は10時30分~12時00分、B班は13時00分~14時30分予定(計12回)					
概要 みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)
1	9/26(火)	川崎市生涯学習プラザ	東京の地形の成り立ちと狭山丘陵の形成	A・B班実施	東京学芸大学名誉教授 小泉武栄
2,3	10/3(火)	日比谷公園	自由の鐘、南極の石、首賭けイチョウなどの歴史や文化の足跡を楽しむ	A班実施/B班休み	樹木医 石井誠治
	10/10(火)			B班実施/A班休み	
4	10/17(火)	川崎市生涯学習プラザ	花の色が発現するしくみ~ヒマラヤの青いケシのような青い花を中心として~	A・B班実施	日本高山植物保護協会会長・国立科学博物館名誉研究員 岩科 司
5,6	10/24(火)	軽井沢	いろいろなカエデの彩りとカラマツの黄葉の散策(バス利用)	A班実施/B班休み	森林インストラクター 武部 令
	10/31(火)			B班実施/A班休み	
7	11/14(火)	川崎市生涯学習プラザ	ヒョウタン文化誌	A・B班実施	(一財)進化生物研究所理事長・所長 湯浅浩史
8	11/21(火)	小石川後樂園	秋色に染まった回遊式庭園と江戸の情緒あふれる園内を楽しむ	午前A班・午後B班	樹木医 石井 誠治
9,10	12/5(火)	明治神宮	人の手で作られた100年の森と102年ぶりに新しくなった大鳥居	A班実施/B班休み	
	12/12(火)			B班実施/A班休み	
11	1/16(火)	川崎市生涯学習プラザ	紙のお話<正倉院宝物の紙々、そして美智子皇后への和紙ご説明秘話>	A・B班実施	元紙の博物館学芸部長 辻本直彦
12	1/30(火)		日本列島に到達した人類の歴史とこれから~アイヌと縄文・弥生文化、核廃棄物から考える~**遠隔講義	A・B班実施	北海道大学名誉教授 小野有五 樹木医 石井誠治

※本講座は、みどり学を受講経験の浅い方が比較的多く受講しています。 ※9/26(火)13時00分より小一時間ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を。 ※第5,6回 10/24(火)、10/31(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。 オンライン受講生を含む受講登録者数 75名 出席者総数 799名

前期

講座 12		みどり学(フレッシュ)		
【定員】40名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円				
『環境・みどり』みどり学(フレッシュ) 【時間】講義:13時30分~15時00分、野外:10時30分~14時30分予定、4/18(火)は8時00分~18時00分(計12回)				
概要 みどり学を初めて受講される方を中心に、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的にした講座です。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(火)	川崎市生涯学習プラザ	これからの森林管理と森林認証制度	東京大学名誉教授 太田猛彦
2,3	4/18(火)	日本花の会結城農場(茨城県結城市)	日本有数の桜見本園と育種の現場を訪ねる(バス利用)	樹木医 石井誠治
4	4/25(火)	川崎市生涯学習プラザ	日本の生物学を支えた蚕糸学	東京農工大学准教授 横山 岳
5	5/9(火)	小網代の森	源流から海まで生態系が丸ごと残る小網代の森を歩く	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西由美子
6,7	5/16(火)	川崎市生涯学習プラザ	玉川上水の動植物の保全	元麻布大学教授 高槻成紀
8	5/23(火)		巨樹と私たち~巨樹信仰からSDGsまで	全国巨樹・巨木林の会 会長 高橋 進
9	5/30(火)	北山公園・下宅部遺跡	下宅部縄文遺跡の漆工房跡地と北山公園のハナショウブ	樹木医 石井誠治
10,11	6/6(火)	川崎市生涯学習プラザ	虫を知り、虫を食べる	東京農工大学准教授 鈴木丈詞
12	6/13(火)	川崎市生涯学習プラザ		

※本講座は、アカデミーで初めてみどり学を学ぶ、初心に帰って学び直しをしたい方に向けた内容。 ※4/11(火)13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 ※第2,3回 4/18(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。 受講登録者数 26名 出席者総数 280名

後期

講座 12		みどり学(フレッシュ)		
【定員】40名 【受講料】2年会員 11,440円 1年会員 12,870円 聴講生 17,160円				
『環境・みどり』みどり学(フレッシュ) 【時間】講義:13時30分~15時00分、野外:10時30分~14時30分予定、10/17(火)は8時00分~18時00分(計12回)				
概要 みどり学を初めて受講される方を中心に、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的にした講座です。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/3(火)	川崎市生涯学習プラザ	これからどうなる?日本の森林	元岐阜県立森林アカデミー教授 原島幹典
2	10/10(火)		植物と共に暮らす微生物	東邦大学理学部准教授 下野綾子
3,4	10/17(火)	日光小田代ヶ原	シラカバ、ダケカンバの黄葉と草紅葉の散策(バス利用)	森林インストラクター 武部 令
5	10/24(火)	川崎市生涯学習プラザ	紙のお話<正倉院宝物の紙々、そして美智子皇后への和紙ご説明秘話>	元 紙の博物館学芸部長 辻本直彦
6	10/31(火)		毒草・薬草・食べられる草	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子
7,8	11/21(火)	玉川上水	武蔵野の雑木林の代表樹種 徹底散策	森林インストラクター 武部 令
9	12/5(火)	川崎市生涯学習プラザ	日本人が愛した花 ツバキの探求	
10	12/12(火)		江戸誕生と川崎発展の謎	
11,12	1/23(火)	城ヶ島	ウミウのコロニーと八重のスイセン咲く城ヶ島散策	樹木医 石井誠治

※本講座は、アカデミーで初めてみどり学を学ぶ方や、初心に帰って学び直しをしたい方に向けた内容。 ※9/26(火)13時00分より小一時間ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。 ※第5,6回 10/24(火)、10/31(火)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。 受講登録者数 22名 出席者総数 220名

前期

講座	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part33			
13	【定員】150名 【受講料】2年会員 15,840円、1年会員 17,270円、聴講生 21,560円			
概要	『音楽・芸能』音楽Ⅲ 【時間】14時20分～16時00分(計11回) 川崎市フランチャイズオーケストラの「東京交響楽団」による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話しを交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(火)	川崎市産業振興会館	オーケストラの楽器①ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村 楓子 ピアノ奏者 井上 響子
2	4/18(火)		オーケストラの楽器②オーボエ	東京交響楽団オーボエ奏者 浦脇 健太 ピアノ奏者 真室 泉法
3	5/2(火)		オーケストラの楽器③ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 土屋 杏子 ピアノ奏者 正住 真智子
4	5/16(火)		公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者 榊原 律子
5	5/18(木)	ミュージアム川崎 シンフォニーホール	オーケストラの公開リハーサル	東京交響楽団
6	5/30(火)	川崎市産業振興会館	オーケストラの楽器④トランペット	東京交響楽団首席トランペット奏者 佐藤 友紀 ピアノ奏者 城 綾乃
7	6/6(火)		オーケストラの楽器⑤ピアノ	ピアノ奏者 大室 晃子
8	6/20(火)		オーケストラの楽器⑥ヴァイオリン・チェロ・ピアノ	東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 竹田詩織 東京交響楽団チェロ奏者 福岡茉莉子 ピアノ奏者 守重結加
9	7/4(火)		オーケストラの楽器⑦サクソ	サクソ奏者 音川 英二 ピアノ奏者 田中 信正
10	7/25(火)		オーケストラの楽器⑧クラリネット・ホルン・ピアノ	東京交響楽団クラリネット奏者 近藤 千花子 東京交響楽団ホルン奏者 加藤 智浩 ピアノ奏者 大堀 晴津子
11	8/1(火)		オーケストラの楽器⑨ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 森岡 ゆりあ ピアノ奏者 谷合 千文

受講登録者数 154名 出席者総数 1,427名

後期

講座	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part34			
13	【定員】150名 【受講料】2年会員 15,840円、1年会員 17,270円、聴講生 21,560円			
概要	『音楽・芸能』音楽Ⅲ 【時間】14時20分～16時00分(計11回) *公開リハーサル(1回)の集合場所・時間は、講座内でご案内します。 川崎市フランチャイズオーケストラの「東京交響楽団」による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話しを交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/17(火)	ミュージアム川崎 市民交流室	オーケストラの楽器①ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村楓子 東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 鈴木浩司 東京交響楽団ヴィオラ・チェロ奏者 多井千洋 東京交響楽団チェロ奏者 蟹江慶行
2	10/24(火)		オーケストラの楽器②クラリネット	東京交響楽団首席クラリネット奏者 エマニュエル・ヌヴェー クラリネット奏者 郡・ヌヴェー・尚恵/ピアノ奏者 蒲生祥子
3	11/7(火)		オーケストラの楽器③トロンボーン・ピアノ	東京交響楽団首席トロンボーン奏者 大馬直人 / ピアノ奏者 大馬葉月
4	11/21(火)		オーケストラの楽器④サクソ	サクソ奏者 音川英二 / ピアノ奏者 松本西
5	12/19(火)		オーケストラの楽器⑤ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 水谷有里 東京交響楽団ヴィオラ・チェロ奏者 多井千洋 東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博
6	1/23(火)		オーケストラの楽器⑥ピアノ	ピアノ奏者 大室晃子
7	1/30(火)		オーケストラの楽器⑦ヴァイオリン・打楽器・ハーブ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者土屋杏子 東京交響楽団ティンパニー&打楽器奏者 読売日本交響楽団ハーブ奏者 景山梨乃
8	2/6(火)		オーケストラの楽器⑧ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン・チェロ奏者 森岡ゆりあ ピアノ奏者 鳥羽亜矢子
9	2/20(火)		オーケストラの楽器⑨ホルン	東京交響楽団ホルン奏者 加藤智浩 / ピアノ奏者 秋元一夢
10	2/27(火)		公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者 榊原律子
11	3/1(金)	ミュージアム川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル	東京交響楽団

受講登録者数 150名 出席者総数 1,427名

前期

講座	明治期の短編小説を読みなおす			
14	【定員】48名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『歴史・文学・人間学』文学 【時間】毎回 10時30分～12時00分(計12回) 日本の近代文学史において、多くの読者に読まれてきた短編小説のいくつかを、あらためて21世紀の視点で読みなおし、現代的な読み方の可能性を探っていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/5(水)	川崎市生涯学習プラザ	寺田寅彦『団栗』(1905.4)	東京大学名誉教授 小森陽一
2	4/26(水)		大塚楠緒子『上下』(1906.8)	
3	5/10(水)		正宗白鳥『塵埃』(1907.2)	
4	5/31()		田山花袋『一兵卒』(1908.1)	
5	6/7(水)		徳田秋声『二老婆』(1908.4)	
6	6/14(水)		小乗風葉『世間師』(1908.10)	
7	6/28(水)		島崎藤村『一夜』(1909.1)	
8	7/5(水)		永井荷風『深川の唄』(1909.2)	
9	7/12(水)		中村星湖『村の西郷』(1909.8)・近松秋江『雪の日』(1910.3)	
10	8/2(水)		志賀直哉『剃刀』(1910.6)・小川未明『薔薇と巫女』(1911.3)	
11	8/9(水)		水上瀧太郎『山の手の子』(1911.7)	
12	8/16(水)		谷崎潤一郎『秘密』(1911.11)	

テキスト：『日本近代短編小説選』(明治篇 2) 岩波文庫 緑 191-2

受講登録者数 40名 出席者総数 440名

後期

講座	大正期の短編小説を読み直す			
14	【定員】72名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『歴史・文学・人間学』文学 【時間】毎回 10時30分～12時00分(計12回) 日本の近代文学史において、多くの読者に読まれてきた短編小説のいくつかを、あらためて21世紀の視点で読みなおし、現代的な読み方の可能性を探っていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	田村俊子『女作者』、岡本綺堂『子供役者の死』	東京大学名誉教授 小森陽一
2	10/11(水)		上司小剣『鱧の皮』	
3	10/25(水)		佐藤春夫『西班牙犬の家』、里見弴『銀二郎の片腕』	
4	11/1(水)		広津和郎『師崎行』	
5	11/8(水)		有島武郎『小さき者へ』	
6	11/22(水)		久米正雄『虎』	
7	11/29(水)		芥川龍之介『奉教人の死』	
8	12/6(水)		宇野浩二『屋根裏の法学士』	
9	12/13(水)		岩野泡鳴『猫八』	
10	1/10(水)		内田百閒『花火』、菊池寛『入れ札』	
11	1/24(水)		川端康成『葬式の名人』、葛西善蔵『椎の若葉』	
12	1/31(水)		葉山嘉樹『淫売婦』	

受講登録者数 50名 出席者総数 517名

前期

WS 3	近代文学を読む		*講義の後に討論あり	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに8,580円、聴講生 10,010円			
『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 文学 【時間】 毎回 13時00分～15時00分 (計7回)				
概要	このWSでは、日本近代文学史の変遷をたどりながら、大正期から昭和初期に活躍した代表的な作家による短編小説を受講生の皆さんと共に読んでいきます。この時期の文学には、今ではなじみの薄くなった当時の生活文化に関わる語彙が多く登場します。WSでは、丁寧に注釈を加えながら、作品の時代背景について解説し、作品に対する理解を深めていきます。この作業を通じて、それぞれの文学作品が現実社会とどのように切り結んでいるのかを考えていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(水)	川崎市生涯学習プラザ	佐藤春夫『田園の憂鬱』(新潮文庫、岩波文庫) 「都市」と対比される「田園」という舞台設定に着目し、都会を離れた田園において生活する主人公の憂鬱で病的な心情の写実的な吐露と、その心象風景の抒情的描写という小説の有り様を考察する。	相模女子大学講師 安藤史帆
2	5/10(水)		有島武郎『一房の葡萄』(岩波文庫、角川文庫) 作中に多様に表出される「色」の意味や、「葡萄」の象徴性について、「横浜の山の手」という場所性や、『赤い鳥』に掲載された創作童話であることなどに着目しながら考察する。	
3	5/31(水)		江戸川乱歩『二銭銅貨』(講談社) 発表当時のメディアの状況を視野に入れながら、部屋にこもる二人の男性の紡ぐ語りや、言葉を介した暗号に着目し、「言葉」に意識の向けられた探偵小説の構造について考察する。	
4	6/14(水)		宮沢賢治『なめとこ山の熊』(角川文庫) 作者の宗教観や思想、同時代の時代状況を概観しながら、作品に浮き彫りにされる「資本主義」における「労働」と「格差」の問題や「殺生」の問題について考察する。	
5	6/28(水)		井伏鱒二『四つの湯槽』(『井伏鱒二全集』第7巻 筑摩書房) 同時代背景といかに切り結びながら温泉宿の舞台があるのか、なぜ客たちは温泉宿に集うのか、本作をもとに作られた清水宏『霧』(1941年)の映画作品との比較をふまえて考察する。	
6	7/12(水)		太宰治『姥捨』(『太宰治全集』第2巻 筑摩書房) 作家自身の心中未遂事件を題材に創作された本作において、温泉という舞台で、男女の間で「死」に向かう内面がいかに語られ、心中失敗の結末がもたらされるのかを考察する。	

受講登録者数 20名 出席者総数 110名

後期

WS 3	昭和・文学・温泉		*講義の後に討論あり	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに8,580円、聴講生 10,010円			
『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 文学 【時間】 毎回 13時00分～15時00分 (計6回)				
概要	このWSでは、日本近現代文学史を学ぶ中で一度は耳にしたことがある作家の作品を取り上げ、受講生の皆さんと一緒に読んでいきます。現代の感覚ではとらえ難い同時代の政治・文化状況などに関して丁寧に注釈を加え、従来の議論を紹介し、多角的に作品を捉え直していきます。また、今回は、第二次大戦をはさむ前後の多種多様な作品をテキストに選出していますが、温泉を舞台とするという共通点を持っているため、作家間でのそれを描くスタイルの差や、温泉そのものの歴史的な変容を看取することを通して、社会的・文化事象がいかに「文学」と切り結ぶ契機を持ち得るのかを考えていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	萩原朔太郎『猫町』(岩波文庫、青空文庫) 1935年発表。独特な一人称と映像的イメージを活用するという詩人朔太郎の独特の言語表現に着目しながら、本作の有り様について考察する。	相模女子大学講師 安藤史帆
2	10/25(水)		林芙美子『浮雲』(新潮文庫、角川文庫、青空文庫) 1949-1951年発表。女性の身体(と傷)の表象に着目し、戦争と敗戦をめぐる記憶を内包する本作の有り様について考察する。	
3	11/15(水)		田宮虎彦『銀心中』(新潮文庫、角川文庫、小説文庫) 1952年発表。戦争を契機に(あるいは温泉を舞台に)対になる男女関係がいかに破壊され、あるいは修復されるのかに着目しながら、本作の有り様について考察する	
4	12/6(水)		藤原審爾『秋津温泉』(新潮文庫、集英社文庫) 1947年発表。戦前の甘い記憶を蘇らせ、我執に充ちた主人公をも浄化させ、「夢」をもたらす場として認識される戦争直後の「温泉」に着目しながら、本作の有り様について考察する。	
5	1/10(水)		島尾敏雄『冬の宿り』(『島尾敏雄(ちくま日本文学全集)』新潮文庫) 1954年発表。現実(日常)から離脱された異界として立ち上げられた温泉という場に着目しながら、本作の怪異譚としての有り様について考察する。	
6	1/31(水)		大岡昇平『花影』(講談社文芸文庫、集英社文庫) 1961年発表。同時代の背景や、実在の人物をモデルとすることに配慮しながら、幻想的に組み上げられた本作の有り様について考察する。	

受講登録者数 14名 出席者総数 76名

前期

講座 15	フィールドワークと空間人類学		オンライン併用	
	【会場定員】48名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『環境・みどり』 建築と都市 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)				
概要	世界の様々な都市でフィールドワークを行い、建築や都市空間を調査、研究を行う中で、そこで暮らす人びとの姿も見えてくる。本講座では、建築や都市の「カタチ(空間)」「と、そこで繰り返される生活の「カタチ(人類学)」について、現地での実測や聞き取りを行ってきた研究者たちが解き明かします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/5(水)	川崎市生涯学習プラザ	プーリアの港町 **遠隔講義	東海大学准教授 稲益祐太
2	4/12(水)		プーリアのアグロタウン **遠隔講義	
3	4/19(水)		ヴェネト都市の住まい方調査 **遠隔講義	法政大学特任教授 陣内秀信
4	4/26(水)		アマルフィ海岸の暮らし **遠隔講義	東海大学准教授 稲益祐太
5	5/10(水)		トルコの喫茶空間 **遠隔講義	鹿児島県立短期大学准教授 穴戸克実
6	5/17(水)		オルチャ渓谷の都市と田園 **遠隔講義	NPO 法人景観ネットワーク代表 北海学園大学講師 植田 暁
7	5/24(水)		シチリア島の生活空間 **遠隔講義	東海大学准教授 稲益祐太
8	5/31(水)		バンコク **遠隔講義	呉工業高等専門学校准教授 岩城考信
9	6/21(水)		アユタヤ近郊の洪水と共存する集落 **遠隔講義	
10	7/5(水)		水都の都市空間 **遠隔講義	東海大学准教授 稲益祐太
11	7/12(水)		カンパーニャ州の農業ゾーン再生に関するフィールド調査 **遠隔講義	法政大学特任教授 陣内秀信
12	7/19(水)		プーリアの農家建築と暮らし	東海大学准教授 稲益祐太

オンライン受講生含む受講登録者 16名 出席者総数 179名

後期

講座 15	江戸・東京を造った大工・建築家			
	【定員】45名 【受講料】2年会 11,640円、1年会員 13,070円、聴講生 17,360円(野外学習安全費用200円を含みます。)			
『環境・みどり』 建築と都市 【時間】(座学)第1回～第6回、第9回、第12回は10時30分～12時00分、(野外)第7回～第8回、第10回～第11回は大きな時間は1コマ目が12時～13時30分、2コマ目が13時40分～15時10分(計12回)				
概要	徳川家康だけでは江戸の町も江戸城も造れません。優れた大工集団の力があってです。実質を庶民の町に造り変える町人の力も侮れません。明治の東京を造ったのも、志ある建築家たちです。江戸と明治、二つの視点で上野の山を歩く見学会も組み込みました。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	11/29(水)	川崎市生涯学習プラザ	徳川家康の都市構想と大工中井正清・甲良宗広	日本工業大学名誉教授 波多野 純
2	12/6(水)		江戸の町行政の特質-大岡忠相の市政改革-	元早稲田大学非常勤講師 加藤 貴
3	12/13(水)		江戸の社会インフラ-町奉行所・火消・時鐘・水道-	日本工業大学名誉教授 波多野 純
4	1/17(水)		明暦の大火と盛り場-江戸庶民の底力-	
5	1/24(水)		徳川將軍家の葬儀のための建築	波多野純建築設計室 天木詠子
6	1/31(水)		徳川家光と東照宮を造った人々-天海・中井・甲良・鶴正村-	日本工業大学名誉教授 波多野 純
7,8	2/14(水)	上野公園	上野の山から京がみえる-清水観音堂・上野東照宮・大仏-	小山高専名誉教授 河東義之
9	2/21(水)	川崎市生涯学習プラザ	明治を開いた建築家たち-コンドル・辰野金吾・片山東熊-	
10,11	2/28(水)	上野公園	上野の山から明治がみえる-表慶館・帝国図書館・奏楽堂-	日本工業大学名誉教授 波多野 純
12	3/6(水)	川崎市生涯学習プラザ	モダニズムを乗り越え江戸・東京を見直す	

*野外の上野公園内見学時に入館料など集金。

受講登録者数 30名 出席者総数 310名

前期

Table with 5 columns: 講座 (Lecture 16), 世界を旅する⑧バルカン・ツアー その1, オンライン併用, 概要, 回 (1-12), 月/日(曜), 会場 (川崎市生涯学習プラザ), 学習内容, 講師名 (敬称略).

オンライン受講生含む受講登録者数 84名 出席者総数 906名

後期

Table with 5 columns: 講座 (Lecture 16), 世界を旅する⑨イギリス・ツアー ～帝国の遺産～, オンライン併用, 概要, 回 (1-12), 月/日(曜), 会場 (川崎市生涯学習プラザ), 学習内容, 講師名 (敬称略).

オンライン受講生含む受講登録者数 81名 出席者総数 767名

前期

Table with 5 columns: 講座 (Lecture 17), かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑭, オンライン併用, 概要, 回 (1-12), 月/日(曜), 会場, 学習内容, 講師名 (敬称略).

※4/19(水) 13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 オンライン受講生含む受講登録者数 50名 出席者総数 485名

後期

Table with 5 columns: 講座 (Lecture 17), かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑮, オンライン併用, 概要, 回 (1-12), 月/日(曜), 会場, 学習内容, 講師名 (敬称略).

※10/4(水)は13時00分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 オンライン受講生含む受講登録者数 54名 出席者総数 573名

前期

WS 4	街角の文化遺産に学ぶ一山の信仰		※座学と野外学習	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに10,010円、聴講生11,440円			
『川崎学』【ワークショップ】まち歩き(川崎学)【時間】毎回 講義:10時30分~12時00分、野外:10時00分~12時00分(計7回)				
概要	数ある神の中で、民衆の中に溶け込んだ神が、家屋敷や路傍にその痕跡をとどめています。そのいくつかを、川崎市域の中から取り上げて学習することにより、民衆のさやかな願いと平安な祈りを知る。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/26(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎の富士山 浅間信仰	日本地名研究所 研究員 菊地恒雄
2	5/10(水)	現地	登戸の浅間社と丸山教	
3	5/31(水)	川崎市生涯学習プラザ	御嶽講とオオカミの護符	作家・さらプロダクション 代表 小倉美恵子
4	6/7(水)	現地	御岳山の御師を訪ねて	御岳山荘・御師 金井國俊
5	6/14(水)	川崎市生涯学習プラザ	準西国稲毛三十三箇所観音霊場札所と巡拝塔	日本地名研究所 研究員 菊地恒雄
6	6/21(水)		山ノ神社と初山	
7	7/5(水)	現地	平の薬王庵と東泉寺	

※4/26(水)10時00分より30分間オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 ※見学場所によって拝観料・見学料が必要な場合は別途集金。 受講登録者数 28名 出席者総数 171名

後期

WS 4	街角の文化遺産に学ぶ一関東大震災から100年		※座学と野外学習	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに10,010円、聴講生11,440円			
『川崎学』【ワークショップ】まち歩き(川崎学)【時間】毎回講義:10時30分~12時00分、野外学習:10時00分~12時00分(計7回)				
概要	東日本大震災後の復興事業は10年が経過しても、その検証を含めているような課題が指摘されています。関東地域では南海トラフの地震に対する情報がなされ、国や自治体の対策などが出されています。今年には関東大震災から100年ということで、その実態はどのようなものであったのかを再検証し、災害の実態を分析して把握することで、当時と現在の情報の違いなど様々な背景を知り、課題をもとに学習を深めていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	関東大震災の震源と被害の実情を知り、課題を持つ	日本地名研究所 研究員 菊地恒雄
2	10/11(水)		関東西部地震のメカニズム	神奈川県温泉地学研究所 主任研究員 本多 亮
3	10/18(水)	現地	秦野の震生湖付近のようす	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
4	11/8(水)		根府川付近の災害鎮魂碑など	
5	11/22(水)		東京都慰霊堂見学 及び 都市部の被害の実態(講義)	立命館大学歴史都市防災研究所 客員研究員 北原糸子
6	11/29(水)	川崎市生涯学習プラザ	神奈川県内の震災遺構と災害慰霊碑	日本地名研究所 研究員 菊地恒雄
7	12/13(水)		大正12年と13年の川崎市域 震災後のまちづくり	

※10/4(水)は10時00分より30分間オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 受講登録者数 19名 出席者総数 113名

前期

講座 18	近世日本の政治思想史		オンライン併用	
	【会場定員】96名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回13時00分~14時30分(計12回)				
概要	戦国時代末期から幕末維新期にかけての「近世」日本の政治思想史を講義する。近世思想史を五つの時期にわけて、思想と社会的背景との関連、思想自体の論理内面的な変化、西洋や東アジアの他地域との比較、従来の研究史の検討などに留意しつつ、全体を概観する。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(水)	川崎市生涯学習プラザ	現代の我々が近世日本の政治思想史を学ぶ意味について	東京大学名誉教授 平石直昭
2	4/19(水)		武士政権によるキリシタン禁教の経緯と思想を考察する	
3	4/26(水)		徳川幕府の全国支配の政策と儒教との関係を考察する	
4	5/10(水)		徳川日本で最初に流布した宋学の歴史と理論を紹介する	
5	5/17(水)		近世前期の代表的思想として伊藤仁斎の儒学を論じる	
6	5/24(水)		17世紀後半から18世紀にかけての日本社会の変容をみる	
7	5/31(水)		近世中期の徂徠学がもつ精神革命的な意義を検討する	
8	6/7(水)		庶民層の自覚の高まりを示す石門心学とその背景の分析	
9	6/14(水)		太宰春台と海保青陵に即して経世思想の展開をみる	
10	6/21(水)		本居宣長が儒学に代わる国学を創造した経緯を分析する	
11	7/5(水)		後期水戸学の国体観が反キリスト教思想であることの検討	
12	7/12(水)		「近代西洋」を媒介とする新儒学の構想—象山と小楠	

オンライン受講生含む受講登録者数 53名 出席者総数 556名

後期

講座 18	西洋の基礎概念と日本語—思考の道具を見直そう		オンライン併用	
	【会場定員】144名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円			
『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回13時00分~14時30分(計12回)				
概要	西洋文明を構成する基礎的な概念を表す単語は、全て日本語に訳され、今では、私たちが考え、表現する道具になっています。でも、それらの基礎概念は、突き詰るとどういう意味でしょうか。そして、その原語と翻訳語は、本当に同じ意味でしょうか。じっくりと調べていくと、驚くべき相違とその興味津々たる背景が浮かび上がってきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	SOCIETY	東京大学名誉教授 渡辺 浩
2	10/11(水)		INDIVIDUAL	
3	10/25(水)		LIBERTY/FREEDOM	
4	11/1(水)		RIGHT	
5	11/8(水)		LAW/JUSTICE	
6	11/15(水)		NATURE	
7	11/22(水)		GENDER/SEX	
8	11/29(水)		PUBLIC/PRIVATE	
9	12/6(水)		CIVIL	
10	1/17(水)		RELIGION	
11	1/24(水)		NATION	
12	1/31(水)		POLITICS	

オンライン受講生含む講登録者数 104名 出席者総数 1,069名

前期

WS 5	政治学は戦後民主主義にどう向き合ったか			オンライン併用
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに14,300円、聴講生15,730円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】政治・社会 【時間】毎回15時00分～17時00分(計10回)			
概要	第2次世界大戦の敗戦から始まった戦後民主主義の流れを振り返り、それぞれの時代の課題と政治学(者)がそれにどう向き合ったかを明らかにする。それを通して、戦後民主主義の定着と変容に関する知識人の役割について考察する。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(水)	川崎市生涯学習プラザ	戦後民主主義はいかに始まったか	法政大学教授 山口二郎
2	4/19(水)		戦後政治体制をめぐる知識人の戦い 憲法と安全保障	
3	4/26(水)		1960年安保をめぐる論争と戦後政治体制の安定化	
4	5/10(水)		高度成長と大衆社会の民主主義 松下圭一	
5	5/24(水)		市民の政治学をめぐる 高島通敏と篠原一	
6	5/31(水)		保守回帰の政治学 佐藤誠三郎の役割	
7	6/14(水)		自民党政治の爛熟をどう見るか	
8	6/21(水)		冷戦終焉と憲法論議の転回	
9	7/5(水)		政権交代と政治学 1	
10	7/12(水)		政権交代と政治学 2	

*進め方は報告とディスカッション。テキストについては、初回時に、皆さまとご相談します。*参考文献：丸山眞男『政治の世界』岩波文庫、松下圭一『戦後政治の歴史と思想』ちくま学芸文庫、坂野潤治『日本近代史』ちくま新書、山口二郎『政権交代論』岩波新書など。
オンライン受講生含む受講登録者数 13名 出席者総数 115名

後期

WS 5	F・フクヤマ『リベラリズムへの不満』を読む			オンライン併用
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに14,300円、聴講生15,730円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】政治・社会 【時間】毎回15時00分～17時00分(計10回)			
概要	左右両派からの攻撃により脅威に晒されているリベラリズム。フランス・フクヤマの近著『リベラリズムへの不満』を教材とし、「リベラリズム」という概念を再検討し、現代においてその思想がいかなる状態にあるのかを考える。また、フクヤマ思想の発展の中に本書を位置付けてみる。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	序論・古典的リベラリズムとは何か(序・第1章)	関西大学客員教授 会田弘継
2	10/11(水)		リベラリズムからネオリベラリズムへ(第2章)	
3	10/25(水)		利己的な個人(第3章)	
4	11/8(水)		主権者としての自己(第4章)	
5	11/15(水)		リベラリズムが自らに牙をむく(第5章)	
6	11/22(水)		合理性批判(第6章)	
7	12/6(水)		テクノロジー、プライバシー、言論の自由(第7章)	
8	12/13(水)		代替案はあるのか(第8章)	
9	1/17(水)		国民意識(第9章)	
10	1/24(水)		自由主義社会の原則・まとめ(第10章)	

*テキスト：フランス・フクヤマ著、会田弘継訳『リベラリズムへの不満』(2023、新潮社、2,420円)。進め方は報告とディスカッション。
オンライン受講生含む受講登録者数 16名 出席者総数 150名

前期

講座 19	川崎大師平間寺と地域社会			
	【定員】60名 【受講料】2年会員5,720円、1年会員6,435円、聴講生8,580円			
	『歴史・文学・人間学』交流館協力(歴史) 【時間】毎回14時00分～15時30分(計6回)6/14のみ13時00分～15時00分(会場：川崎大師)			
概要	「厄除のお大師さま」として親しまれ、全国から篤い信仰を集めている川崎大師平間寺のなりたちや信仰の背景、営まれているさまざまな行事、そして地域社会、地域の人々のかかわりについて学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	5/24(水)	東海道 かわさき宿 交流館	川崎大師参詣の歴史、参詣道、鉄道敷設など	川崎市民ミュージアム 学芸員 鈴木 勇一郎
2	5/31(水)		川崎大師平間寺縁起、弘法大師信仰について	川崎大師平間寺貫首 藤田隆乗
3	6/7(水)		全国の漂着神伝承と厄除け信仰のなかでの川崎大師	成城大学名誉教授 田中宣一
4	6/14(水)	川崎大師平間寺	川崎大師 境内・護摩供修行参拝 (13時00分～15時00分)	川崎大師平間寺教化部 教務課長 寺田信哉
5	6/21(水)	東海道 かわさき宿 交流館	川崎大師と地域・I 寺院のさまざまな教化活動	
6	6/28(水)		川崎大師と地域・II 門前町のことなど	川崎大師仲間世通り会 会長 羽山 宏

参考図書『新しい科学の世界へ③ 自然災害 そのメカニズムに学ぶ』(学研プラス、2021年) 受講登録者数 22名 出席者総数 119名

後期

講座 19	道の歴史 あれこれ ～古代、鎌倉・江戸時代～			
	【定員】60名 【受講料】2年会員5,720円、1年会員6,435円、聴講生8,580円			
	『歴史・文学・人間学』交流館協力(歴史) 【時間】毎回14時00分～15時30分			
概要	歩く道は、日常的に行き来する道と遠隔地を往来する道に分けられる。この講座では、川崎という地域そして川崎宿を念頭に置きながら、後者の街道と称されるようなさまざまな道に関し、古代から江戸時代までの歴史と、そのときどきどのように利用されてきたのかについて考えてみたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/11(水)	東海道 かわさき宿 交流館	古代相模国と武蔵国を結ぶ交通路	古代交通研究会会長 佐々木 虔一
2	10/18(水)		鎌倉街道について	東京学芸大学名誉教授 木村茂光
3	10/25(水)		浮世絵にみる東海道・中山道	淑徳大学客員教授 小澤 弘
4	11/1(水)		箱根関所と江戸の旅	前・箱根関所所長 大和田 公一
5	11/8(水)		江戸時代の交通体系と物資輸送 —川崎市域の水運と脇街道—	近畿大学名誉教授 胡桃沢 勘司
6	11/22(水)		大山街道・大山詣	成城大学名誉教授 田中宣一

受講登録者数 34名 出席者総数 171名

前期

WS 6	水彩画を描く—技法を基本から学ぶ			
	【定員】25名【受講料】2年・1年会員・聴講生ともに 28,310円(静物画モチーフ、人物画モデル代として4,000円を含みます。)			
	『美術』【ワークショップ】芸術 【時間】毎回17時00分～19時30分(計10回)			
概要 水彩画の基本的な技法と造形的なものを見方を理解し、自らのみずみずしい感性の発見と創造の楽しさを知ります。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(水)	川崎市生涯学習プラザ	静物 A 講義および制作 静物 A (1) 鉛筆による下素描。絵具によるキアロスクーロ。(単色の明暗対比表現)	NHK文化センター 講師 佐藤道子
2	4/19(水)			
3	5/10(水)		静物 B 静物 B (1) 鉛筆による下素描。絵具によるキアロスクーロ。(単色の明暗対比、空間の表現)	
4	5/17(水)			
5	5/31(水)		人物 A 人物 A (1) 鉛筆による下素描。人体の比例、動き、量感を捉える。 淡色彩色 によるキアロスクーロ。(単色で大まかな明暗を施す)	
6	6/7(水)			
7	6/14(水)		人物 B 裸婦クロッキー。水彩による速描。15枚くらいの水彩紙を用意。	
8	6/28(水)		人物 C 人物 C (1) 鉛筆による下素描。人体の比例 動き 量感を捉える 淡色彩色 によるキアロスクーロ (単色で大まかな明暗を施す)	
9	7/5(水)			
10	7/12(水)		講習会 これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評	

受講登録者数 22名 出席者総数 192名

後期

WS 6	油絵を描く—技法を基本から学ぶ				
	【定員】25名 【受講料】2年・1年会員・聴講生ともに 28,310円 (静物画モチーフ、人物画モデル代として4,000円を含みます。)				
	『美術』【ワークショップ】芸術 【時間】毎回17時00分～19時30分(計10回)				
概要 初心者から経験者も含めて絵の具や溶き油など絵画材料について理解しながら、1回ごとの描画プロセスを積み重ねて描き進めていきます。自らの感覚をとおして観察し描いていくことで、創造の楽しさを見ます。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/4(水)	川崎市生涯学習プラザ	静物 パワーポイント講義 絵画材料と用具について及び描画プロセスの説明 1 木炭での下素描。単色の土性絵具による明暗対比表現で描き始める。(キアロスクーロ)	NHK文化センター 講師 佐藤道子	
2	10/11(水)				2 固有色を観察し下地色を塗る。明部と暗部の大きな構成でとらえる。
3	10/18(水)				3 全体の調和を見ながら、積極的に絵具を重ねる対象に迫る。
4	10/25(水)		人物・着衣 1 木炭での下素描。イエロー・オーカーなどの土性絵具による明暗対比表現。(キアロスクーロ)		
5	11/1(水)				2 明部を白色系絵具で下塗りする。暗色の分布に注目して、立体感や空間感を表現する。
6	11/8(水)				3 感じた色彩を伸び伸びした筆致で塗る。最後まで大きな見方で描き進める。
7	11/22(水)		人物・裸婦 1 木炭での下素描。イエロー・オーカーなどの土性絵具による明暗対比表現。(キアロスクーロ)		
8	11/29(水)				2 明部を白色系絵具で下塗りする。人体の動きや肌の質感を観察して絵具を塗り重ねる。
9	12/6(水)				3 観察した固有色を積極的にキャンパスにのせ、自分の受けた印象を表現してみる。
10	12/13(水)		講習会 これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評		

受講登録者数 17名 出席者総数 144名

前期

WS 7	新しい個体の形成—発生・生殖生物学への誘い			
	【定員】40名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円			
	『自然科学』【ワークショップ】科学 【時間】毎回10時00分～12時00分(計12回)			
概要 種の維持にとって必須の要件である新しい個体の形成は、発生と生殖によって担われている。新たに形成された個体が、成熟し、次世代の個体を形成し、やがて老化して死に至る全過程を発生というが、この生命の連続を次世代の形成という観点を強調して捉えた時には生殖と呼ばれる。ここでは、主に動物における新個体の形成を、発生と生殖という二つの観点から学ぶとともに、受講者が関連する実験を自ら企画・実行し、成果を報告することを目指す。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	発生と生殖、発生生物学の略史	東京工業大学名誉教授 星元紀
2	4/20(木)		性という生物現象、性の決定	
3	4/27(木)		性と生殖	
4	5/11(木)		生殖様式の転換とその制御	
5	5/18(木)		新しい個体の形成、生殖細胞の形成、受精	
6	5/25(木)		発生様式と進化	
7	6/8(木)		細胞の分化	
8	6/22(木)		氏が育ちか	
9	6/29(木)		再生、癌	
10	7/6(木)		*実験1 ヒトの卵成熟に関する実験	
11	7/13(木)		*実験2 ウニの初期発生に関する実験	
12	7/20(木)		*実験結果の発表と討論	

*は実験および実験結果の発表と討論。オンライン配信無し。会場での開催。

オンライン受講生を含め受講登録者数 13名 出席者総数 114名

後期

WS 7	映像、絵本、博物館、実験で知る生命の不思議			
	【定員】40名 【受講料】2年・1年会員ともに14,300円、聴講生15,730円			
	『自然科学』【ワークショップ】科学 【時間】毎回10時00分～12時00分(計10回)			
概要 尽きない好奇心を大事に、生命の不思議さに触れ、自然への理解を深めるワークショップです。科学を伝えることに熱心な講師たちが、さまざまな調べ方、観方、伝え方、学び方、おもしろさを示して受講者と共有します。「私ならこうしたい」と言える参加型ワークショップ。今回は会場での受講だけでなくオンラインはなしです。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめに：「ある植物を探る＝文献調査、熱地の現地調査、栽培、実験、そしてゲノム解読」のお話(塚谷教授) / ワークショップ全体の進め方の案内、受講生の紹介などを行う	東京大学大学院理学系研究科 教授 塚谷裕一
2	10/12(木)		お薦め科学映像(1) 生命科学の映像作品『生命』を観て	市民科学研究室代表 上田 昌文 アイカム社長 川村智子
3	10/19(木)		お薦め科学映像(2) 生命科学の映像作品『消化』を観て	
4	10/26(木)		お薦めの博物館と参加法(1) 「あなたの発見おしえてください」 野外で「生命の不思議」を見つけてみる	千葉県立中央博物館 共同研究員 林 浩二
5	11/2(木)		お薦めの博物館と参加法(2) 「知のギャラリーをつくる」 デジカメ・スマホなどで記録して、おしえる	
6	11/9(木)		お薦め絵本(1) 驚きと面白さを描く カビやウイルス、バナナなどを題材に	絵本作家 伊沢尚子
7	11/16(木)		お薦め絵本(2) 大人だからこそ楽しい科学絵本 100冊 知識がくっつく、人と人とがつながる!	科学の本の読み聞かせの会「ほんとはんと」 代表 吉田 のりまき
8	11/30(木)		実験教室(1) 身近な道具のスマホ顕微鏡、つくってみる、使ってみる	科学コミュニケーション研究所代表 白根純人
9	12/7(木)		実験教室(2) スマホ顕微鏡で知るミクロな世界 パン酵母、味噌、麺など	
10	12/14(木)		まとめ：受講生が感想や提案など自由に出し合います	コーディネーター(科学ジャーナリスト) 佐藤年緒

*WSの進め方：講座時間中に野外せずに身近な場所で観察する方法をお伝えする。また映像を観たり、絵本を読んだり、博物館などを見学して、自分の発見や感想、見解を出し合う。

受講登録者数 13名 出席者総数 124名

前期

講座 20	SDGsと環境・みどり・防災		オンライン併用	
	【会場定員】48名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『環境・みどり』環境とみどり 【時間】毎回 10時15分～12時00分(計12回)			
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたりSDGsを掲げて進むことになりました。SDGsはもう一つの目標としてレジリエントな社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	SDGsを巡る議論	東京大学教授 蔵治 光一郎
2	4/20(木)		環境正義と気候正義	
3	4/27(木)		科学と政策のインターフェースとしてのIPBES:役割と貢献	東京大学准教授 橋本 禅
4	5/11(木)		グローバル・ commonsの責任ある管理	東京大学教授 川崎昭如
5	5/18(木)		生物多様性と流域治水	国立環境研究所気候変動適応センター 室長 西廣 淳
6	5/25(木)		CSA(コミュニティ支援型農業)に学ぶ食と農の未来	龍谷大学教授 西川芳昭
7	6/1(木)		波力エネルギー利用の未来像	東京大学教授 林 昌奎
8	6/8(木)	長野県	★【合同講座】 蓼科中央高原～横谷峡・尖石遺跡～の散策と見学	東京大学教授 蔵治 光一郎
9	6/15(木)	川崎市生涯学習プラザ	極域の温暖化とその影響	国立極地研究所副所長 榎本浩之
10	6/22(木)		食品媒介寄生虫病 -正しい知識で正しく予防-	公益財団法人目黒寄生虫館 館長 倉持利明
11	6/29(木)		潮流発電の可能性	東京大学教授 高木 健
12	7/13(木)		前期のとりまとめ	東京大学教授 蔵治 光一郎

※第8回(6/8)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用は別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。
オンライン受講生含む受講登録者数 49名 出席者総数 527名

後期

講座 20	SDGsと環境・みどり・防災		オンライン併用	
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
概要	『環境・みどり』環境とみどり 【時間】毎回 10時15分～12時00分(計12回)ただし、第6回(バス利用)は17時頃終了			
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたりSDGsを掲げて進むことになりました。SDGはもう一つの目標としてレジリエントな社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	川崎市生涯学習プラザ	SDGsを巡る議論	東京大学教授 蔵治 光一郎
2	10/12(木)		神宮外苑再開発問題の本質	中央大学研究開発機構教授 石川幹子
3	10/19(木)		気候変動に伴う植物への影響	国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動影響観測研究室研究員 小出 大
4	10/26(木)		川崎から考える自然資本と地域の未来	東京大学教授 香坂 玲
5	11/2(木)		相模川の治水・利水・環境	東京大学教授 蔵治 光一郎
6	11/9(木)	神奈川県	★【合同講座】宮ヶ瀬ダム周辺の見学と散策	
7	11/16(木)	川崎市生涯学習プラザ	太陽電池パネル技術とペロブスカイト太陽電池の将来	桐蔭横浜大学医用工学部特任教授 宮坂 力
8	11/30(木)		持続可能な未来に向けた今後の電力・エネルギーシステム	芝浦工業大学名誉教授 松本 聡
9	12/7(木)		海洋プラスチック問題の現状とこれから	海洋研究開発機構 海洋プラスチック動態 研究グループリーダー 中嶋亮太
10	1/11(木)		植物と気候の歴史	東京大学教授 蔵治 光一郎
11	1/18(木)		首都圏で起こりうる地震	産業技術総合研究所 地質調査総合センター 連携推進室 国内連携グループ長 穴倉正展
12	1/25(木)		後期のとりまとめ	東京大学教授 蔵治 光一郎

※第6回(11/9)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。
オンライン受講生含む受講登録者数 49名 出席者総数 525名

前期

WS 8	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ		※グループ自主活動・発表あり	
	【定員】40名【受講料】2年・1年会員ともに11,540円、聴講生12,970円(野外学習安全費用100円を含む。)			
概要	『環境・みどり』【ワークショップ】環境とみどり 【時間】毎回 13時15分～15時15分(計12回)ただし、野外学習及び第12回は16時頃終了となることがあります。第8回の合同講座は午前中スタートです。			
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今回は気候・環境問題への考え方、気候変動の影響とそれに対する取り組み、景観・都市農業などによる川崎のまちづくり、川崎・横浜の自然、災害時のごみ処理等、講義と野外研修で幅広く学びます。また、グループで関心のあるテーマを選んで自主活動も行います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめのワークショップ	東京大学教授 蔵治 光一郎
2	4/20(木)		気候変動の影響と「適応」について ～川崎市における実態・影響・適応策～	川崎市環境局 環境総合研究所 (川崎市気候変動情報センター)
3	4/27(木)		サンゴ礁の再生を願って～サンシャイン水族館の取り組み～	サンシャイン水族館 スタッフ
4	5/11(木)	横浜市 四季の森公園	★初夏の自然観察会	NPO法人四季の森 里山研究会
5	5/18(木)	川崎市生涯学習プラザ	災害時のごみ処理の現実(市民にできること)	日本環境衛生センター 環境事業本部特別参事 村岡良介
6	5/25(木)	サンシャイン水族館	★海の生き物たちを通してサンゴの保全を学ぶ	サンシャイン水族館 スタッフ
7	6/1(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市の景観づくりに関する取り組み	川崎市まちづくり局景観・地区まちづくり支援担当
8	6/8(木)	長野県	★【合同講座】蓼科中央高原～横谷峡・尖石遺跡～の散策と見学	東京大学教授 蔵治 光一郎
9	6/15(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎の大地の生い立ち	多摩川流域自然史研究会 代表 増淵和夫
10	6/22(木)	川崎市宮前区	★都会で個性的に営む農業	案内役:宮前区まちづくり協議会 農あるまちづくり部会
11	6/29(木)	川崎市生涯学習プラザ	環境正義と気候正義	東京大学教授 蔵治 光一郎
12	7/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	グループ活動の発表	

★は野外学習。※第6回(5/25)は入館料を別途集金。 ※第8回(6/8)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。
受講登録者数 17名 出席者総数 183名

後期

WS 8	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ		※グループ自主活動・発表あり	
	【定員】40名【受講料】2年・1年会員ともに11,540円、聴講生12,970円(野外学習安全費用100円を含みます。)			
概要	『ワークショップ』環境とみどり 【時間】毎回 13時15分～15時15分(計12回)ただし、野外学習及び第12回は16時頃終了となることがあります。第6回の合同講座は午前中スタートです。			
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今回は2024年に市制100周年を迎える川崎のみどりに対する取り組み、身近にみられる自然の姿や歴史、葉草・冬鳥、まちづくりの観点から木造ビルや橋について、講義と野外研修で幅広く学びます。また、グループでの自主活動では関心ある課題について、施設見学・鶴見川探訪・緑地訪問等を通して仲間と共に学んでいきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめのワークショップ	東京大学教授 蔵治 光一郎
2	10/12(木)	国分寺市	★武蔵野の自然と歴史を学ぶ～お鷹の道・真姿の池湧水群～	国分寺市史跡ガイドボランティア
3	10/19(木)	川崎市生涯学習プラザ	身近な生薬・薬にも食品にもなる薬用植物	星薬科大学准教授 須藤 浩
4	10/26(木)		第41回全国都市緑化かわさきフェア ～green for all kawasaki 2024～川崎の未来づくりを、さあいっしょに	川崎市建設緑政局 緑化フェア推進室
5	11/2(木)	リニア静岡工区を巡る議論	東京大学教授 蔵治 光一郎	
6	11/9(木)	神奈川県	★【合同講座】宮ヶ瀬ダム周辺の見学と散策	
7	11/16(木)	川崎市	★5階建純木造ビル モデルハウスを見学する	アキュラホーム 横浜支店川崎店長 鈴木 光
8	11/30(木)	川崎市生涯学習プラザ	地名から読み解く、災害の予兆	日本地名研究所研究員 菊地恒雄
9	12/7(木)	東京都港区	東京都庭園美術館見学と開催中展覧会 「装飾の庭～朝香宮庭アール・デコと庭園芸術」鑑賞	東京都庭園美術館 学芸員
10	1/11(木)	東京都板橋区	★浮間公園:冬の水辺で生き物たちに出会う	日本野鳥の会 安西英明
11	1/18(木)	川崎市生涯学習プラザ	鋼橋の魅力と災害	日本橋梁建設協会広報部 本間 順
12	1/25(木)	川崎市生涯学習プラザ	グループ活動の発表	東京大学教授 蔵治 光一郎

★は野外学習。※第6回(11/9)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。
オンライン受講生含む受講登録者数 23名 出席者総数 237名

前期

講座 21	人間学再論—今あらためて人-間を考える		オンライン併用	
	【定員】96名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円 『歴史・文学・人間学』人間学 【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)			
概要	和辻哲郎は、人は「間」をもつことによって人間たりうると、人間を「間柄(あいだがら)存在」と規定した。その「間」は、人と人との間のみならず、人と人を超えたものとの間でもある。ここでは、そうした「人-間」存在の多様・多彩なありようをさまざまなジャンルから論じてもらいます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	間(あいだ・あわい)から考える	東京大学名誉教授 竹内整一
2	4/20(木)		ドラマづくりの人-人間学	NHKドラマプロデューサー (「半分、青い。」など) 勝田夏子
3	4/27(木)		歩きながら考える	朝日新聞「天声人語」元筆者 富永 格
4	5/11(木)		愉しみとしての死①	哲学者 内山 節
5	5/18(木)		愉しみとしての死②	
6	5/25(木)		世阿弥 最後の花	作家 藤沢 周
7	6/ 8(木)		資本主義と民主主義の間	社会学者 大澤真幸
8	6/15(木)		音楽と時代の発明—その時々「心に響く音楽」の探究	ピアニスト 本田聖嗣
9	6/22(木)		人間と動物とのたがい(違い・互い)の間	日本女子大学准教授 伊藤 由希子
10	7/6(木)		昭和から平成、音楽と時代	音楽評論家 田家秀樹
11	7/13(木)		編集者人生で出会った著者は1万人	元岩波書店社長 山口昭男
12	7/20(木)		「ありてなければ」の思想再考	東京大学名誉教授 竹内整一

オンライン受講生含む受講登録者数 79名 出席者総数 812名

後期

講座 21	人間学再論—今あらためて人-間を考える		オンライン併用	
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円 『歴史・文学・人間学』人間学 【時間】毎回13時00分～14時30分(計12回)			
概要	和辻哲郎は、人は「間」をもつことによって人間たりうると、人間を「間柄(あいだがら)存在」と規定した。その「間」は、人と人との間のみならず、人と人を超えたものとの間でもある。ここでは、そうした「人-間」存在の多様・多彩なありようをさまざまなジャンルから論じてもらいます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 5(木)	川崎市生涯学習プラザ	現代日本人の死生観のゆくえ	日本女子大学准教授 伊藤由希子
2	10/12(木)		日本の伝統思想と自然①	哲学者 内山 節
3	10/19(木)		日本の伝統思想と自然②	
4	10/26(木)		データサイエンスとAIと人間	元慶応義塾大学教授 高橋武則
5	11/ 2(木)		ヒトから考える人間	JT生命誌研究館名誉館長 中村桂子
6	11/ 9(木)		人間の歩き方を考える	ファッション&ライフコーディネーター 宇佐美恵子
7	11/16(木)		役人の人間学—昭和から令和まで	元内閣府審議官 前川 守
8	12/ 7(木)		タメエとホンネの間に	元読売新聞「編集手帳」担当論説委員 秋岡伸彦
9	12/14(木)		たくさんの出会いから考えたこと	作家 椎名誠
10	1/18(木)		人間が人間を演じることの不思議	映画監督 伊藤俊也
11	1/25(木)		物語の中の「本当さ」 —ポスト・トゥルース時代における書くことと読むことの倫理	國學院大学講師 長谷川徹
12	2/ 1(木)		人類史から死生観を考える	(公財)古代オリエント博物館館長 月本昭男

オンライン受講生を含む受講登録者数 86名 出席者総数 930名

前期

WS 9	『源氏物語』宇治十帖を読む		オンライン併用	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円 『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】人間学 【時間】毎回15時00分～17時00分(計12回)			
概要	宇治十帖の主題は、人間存在の絶対的孤独と愛執の深さ、であると思います。浄土教思想の深く浸透したこの物語は、人間の愛執の断ちがたさ、煩惱の深さを凝視し、同情をこめて描くことを通して、親鸞の思想を準備したとさえ言えると思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	源氏五十四帖全篇に反復される白居易の「長恨歌」引用	東京大学名誉教授 藤原克己
2	4/20(木)		宇治十帖の主人公薫の生い立ちと道心	
3	4/27(木)		零落皇族宇治の八の宮とその姫君大君・中の君	
4	5/11(木)		臨終正念を遂げられなかった八の宮—恋愛不能断の物語	
5	5/18(木)		薫を慕いながらも結婚は拒否して亡くなる大君	
6	5/25(木)		中の君に思いを寄せる薫	
7	6/ 8(木)		浮舟の生い立ち/浮舟と薫	
8	6/15(木)		愛欲に溺れる匂宮と浮舟	
9	6/22(木)		浮舟失踪と愛欲になすむ薫	
10	7/6(木)		浮舟の出家と横川の僧都	
11	7/13(木)		夢の浮橋—物語の終焉	
12	7/20(木)		まとめ—『源氏物語』と浄土教	

オンライン受講生含む受講登録者数 30名 出席者総数 321名

後期

WS 9	『万葉集』を読む—山上憶良の歌を中心に		オンライン併用	
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円 『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】人間学 【時間】第1回～第6回15時00分～17時00分、第7回～第12回:13時00分～15時00分(計12回)			
概要	社会の矛盾と対峙し、おのれの老・病・死と向き合う中で、生きることの根源的な意味を探り求めようとした山上憶良の歌を中心に、『万葉集』の歌を読み解き、味わう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 5(木)	川崎市生涯学習プラザ	『万葉集』とはどんな作品なのか—いまなぜ山上憶良か?	東京大学名誉教授 多田 一臣
2	10/12(木)		山上憶良の前半生の歌—筑前守赴任以前	
3	11/16(木)		大伴旅人との出会い	専修大学教授 大浦誠士
4	11/23(木)		「日本挽歌」	
5	12/21(木)		「惑へる情を反さしむる歌」	
6	1/25(木)		「子等を思ふ歌」	
7	2/ 9(金)		「世間の住まり難きを哀しむる歌」	
8	2/16(金)		「大伴熊凝の歌」、彼の死を悼んだ憶良の歌	
9	3/ 1(金)		「貧窮問答歌」	
10	3/ 8(金)		「沈痾自哀(病になって自らを哀れむ)文」	
11	3/15(金)		「俗道悲嘆の詩」「老身重病…」の歌	
12	3/22(金)		「辞世の歌」、「古日に恋ひたる歌」—憶良の到達点	

オンライン受講生含む受講登録者数 27名 出席者総数 276名

前期

講座 22	若き日のブラームス			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	後期ドイツロマン派の作曲家ブラームスの人生と創作活動を考えます。彼の作品は古典的であるとともにとても斬新です。彼は民謡を愛し、また聖書は愛読書でした。それは彼の音楽の創作に反映しています。講座では作品の内側を少し深く掘り下げてみたいと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/6(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	初期の創作(ピアノ・ソナタ第1番と第2番)を中心に	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
2	4/13(木)		傑作「ピアノ・ソナタ第3番」とベートーヴェンの理想	
3	5/11(木)		ピアノ三重奏曲第1番のシューマンの受容	
4	5/18(木)		宗教作品の創作と交響曲の最初の試み	
5	6/1(木)		バッハ研究とセレナード第2番	
6	6/15(木)		ハンブルク女声合唱団での活動	
7	6/22(木)		ピアノ協奏曲第1番の完成と評価	
8	6/29(木)		弦楽六重奏曲第1番と歌曲の創作	
9	7/6(木)		ピアノ四重奏曲第1番と歌曲	
10	7/13(木)		ピアノ四重奏曲第2番とブラームス家の試練	
11	7/20(木)		変奏曲の試み(「自作の主題による変奏曲」作品21を中心に)	
12	7/27(木)		変奏曲創作とバロック音楽研究(「ヘンデルの主題による変奏曲」)	

受講登録者数 104名 出席者総数 1,073名

後期

講座 22	ブラームスの交響曲への道			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 12,440円、1年会員 13,870円、聴講生 18,160円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	ブラームス講座第2シリーズでは、1862年頃から「交響曲第2番」を完成した1877年までのブラームスの創作活動を取り上げます。この時期の最大の偉業は「ドイツ・レクイエム」と「交響曲第1番」の完成と初演です。これらの重厚な作品と並んで、「ワルツ集」や「ハンガリー舞曲集」が書かれたのもこの時期です。ブラームスはこれらの作品によって幅広い聴衆の理解を得て、大作曲家としての地位を確立することになります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/28(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	「ワルツ集」作品39を中心に	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
2	10/5(木)		「ハンガリーの歌による変奏曲」と「ブラーテンとダウマー歌曲集」	
3	10/19(木)		「マゲローネのロマンス」と「弦楽6重奏曲第2番」	
4	10/26(木)		「ホルン三重奏曲」「ドイツ・レクイエム」「ハンガリー舞曲集」	
5	11/2(木)		「アルト・ラブソディー」と「ピアノ四重奏曲第3番」	
6	11/9(木)		「運命の歌」と「8つの小品集」	
7	11/16(木)		「リートと歌」と「ヴァイオリン・ソナタ第1番」 **実演あり ヴァイオリン 宮澤さやか / ピアノ 吉田裕佳子	
8	11/30(木)		「弦楽四重奏曲第1番・第2番」と交響曲創作への序章	
9	12/7(木)		「ハイドンの主題による変奏曲」と「ドイツ軍勝利の歌」	
10	12/14(木)		「交響曲第1番」の作品創作の歩みと初演	
11	1/18(木)		「ヴァイオリン協奏曲」と「4つのバラードとロマンス」	
12	1/25(木)		「交響曲第2番」と「2つのモテット」	

*第7回(11月16日)は受講生以外の方も受講可能日。資料代としては一人1500円集金。

受講登録者数 101名 出席者総数 1,050名

前期

講座 23	アメリカと音楽			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】第1回～8回・第11回・第12回 13時20分～14時50分、第9回 13時00分～14時30分、第10回 14時40分～16時10分 (計12回)			
概要	なぜか音楽の世界では、アメリカという国が話題にのぼることは少ないように思います。この講座では、アメリカのクラシック音楽の発展を軸にしなから、ジャズやロックといった音楽も含めてさまざまな角度から考察をくわえ、多様な音源を楽しみたいと思っています。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/6(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	アメリカの誕生: まったく新しい国家の誕生	桐朋学園大学教授 沼野雄司
2	4/13(木)		移民と「アメリカ音楽」: アメリカ独自の音楽とは?	
3	5/11(木)		第一次世界大戦と音楽: ドイツとフランスのはざま	
4	5/18(木)		大恐慌とニューディール: アメリカにおける左翼?	
5	6/1(木)		ジャズの歴史: アメリカならではのハイブリッド	
6	6/22(木)		亡命音楽家たちの軌跡: 豪華なゲストたち	
7	6/29(木)		第二次世界大戦と音楽: アメリカの「戦争協力」音楽	
8	7/6(木)		実験音楽と現代美術: ケージとその一派	
9	7/13(木) 13:00～14:30		ロックの歴史: 若者音楽の誕生	
10	7/13(木) 14:50～16:10		ミニマル音楽と現代社会: 政治と音楽	
11	7/20(木)		ミュージカルの世界: ブロードウェイとは?	
12	7/27(木)		21世紀のアメリカ音楽: さらなる多様化へ	

受講登録者数 66名 出席者総数 672名

後期

講座 23	モーツァルトとピアノ: 独奏と室内楽と協奏曲			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】毎回 13時30分～15時00分 (計12回)			
概要	鍵盤楽器(クラヴィア)の主役がチェンバロからフォルテピアノに入れ替わろうとする時代、楽器の改良発展に伴い音楽作品の表現様式や表現技法も変化した新たな音楽ジャンルを生み出すことにもなった。モーツァルトのピアノを用いた独奏およびアンサンブル作品の変遷を見てゆく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/28(木)	新百合21ビルB2多目的ホール	クラヴィア・ソナタ総論と最初の6曲(1775年)	元慶應義塾大学教授 音楽評論家 平野 昭
2	10/5(木)		マンハイムとパリのソナタ(1777年9月～78年夏)	
3	10/19(木)		クラヴィア協奏曲総論と2台、3台の協奏曲	
4	10/26(木)		ザルツブルク協奏曲3曲、《ジェナミ》他	
5	11/2(木)		1783年、ウィーンでのピアノ・ソナタ	
6	11/9(木)		クラヴィアのための変奏曲	
7	11/16(木)		2台のクラヴィアのための作品、ソナタ他	
8	11/30(木)		幻想曲と幻想曲付きソナタ	
9	12/7(木)		ピアノ三重奏曲と2つのピアノ四重奏曲	
10	12/14(木)		ピアノと木管楽器のための五重奏曲	
11	1/18(木)		短調によるピアノ協奏曲	
12	1/25(木)		最後のピアノ・ソナタとプロイセン王室	

受講登録者数 64名 出席者総数 657名

前期

WS 10	舞踊の宇宙			
	【定員】42名		【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円	
	『音楽・芸能』【ワークショップ】音楽・芸能		【時間】毎回13時30分～15時30分（計12回）	
概要	歌舞伎は出雲のお国の「カブキ踊り」が始まりとされます。この列島に生きたわたくしどもの祖先の非日常の場における体の動きは、古代・中世の「舞」から、近世以降「踊り」へと変化しました。今回は「舞踊の宇宙」を概観し、特に歌舞伎舞踊について考えることを、テーマに据えました。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/20(木)	大山街道 ふるさと館 イベント ホール	女方の舞踊	武蔵野音楽大学講師 阿部さとみ
2	5/11(木)		変化舞踊	
3	5/18(木)		光源氏と舞楽	白百合女子大学講師 安富 順
4	5/25(木)		洋楽・洋舞と日本舞踊	武蔵野音楽大学講師 阿部さとみ
5	6/8(木)		いわゆる“舞踊を観るために”	歌舞伎研究家 大倉直人
6	6/15(木)		信長と盆踊り	白百合女子大学講師 安富 順
7	6/22(木)		国立劇場歌舞伎鑑賞教室観劇	
8	7/6(木)		「身体」「みからだ」、「舞踊」「まいおどり」	舞踊評論家 平野英俊
9	7/13(木)		“趣向”から観る舞踊	歌舞伎研究家 大倉直人
10	7/20(木)		役者の踊りと舞踊家の踊り	
11	7/27(木)		上方舞の系譜	桜美林大学教授 岡田万里子
12	8/3(木)		京舞と祇園	

受講登録者数 24名 出席者総数 194名

後期

WS 10	昭和の思い出の名優⑤—二代目中村鴈治郎			
	【定員】42名		【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円	
	『音楽・芸能』【ワークショップ】音楽・芸能		【時間】毎回13時30分～15時30分（計12回）	
概要	昭和の思い出の名優シリーズ、今回は上方歌舞伎役者二代目中村鴈治郎を取り上げます。二代目は、1902（明治35）年、初代鴈治郎の次男に生まれます。根っからの芝居好き。少年時代は子供芝居、青年時代は若手一座で、それぞれ座頭を勤めます。立役・女形とも可能な芸達者ですが、本領は父譲りの和事芸。芝居のみならず、映画にもよき仕事を残します。今回は二代目の人と芸、さらに近代大阪の都市文化へも視野を広げ、考察を試みたいと考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	大山街道 ふるさと館 イベント ホール	二代目中村鴈治郎のこと—その1	国立劇場元理事 織田紘二
2	10/12(木)		鴈治郎家の舞踊と上方の舞踊①	武蔵野音楽大学講師 阿部さとみ
3	10/19(木)		二代目中村鴈治郎のこと—その2	国立劇場元理事 織田紘二
4	11/2(木)		近代の大阪都市文化	白百合女子大学講師 安富順
5	11/9(木)		中村鴈治郎家の歴史—大坂から大阪へ	
6	11/16(木)		鴈治郎家の舞踊と上方の舞踊②	武蔵野音楽大学講師 阿部さとみ
7	11/30(木)		二代目鴈治郎の芸①	歌舞伎研究家 大倉直人
8	12/7(木)		映画作品での二代目中村鴈治郎 時代劇	元国立映画アーカイブ客員研究員 濱口幸一
9	12/14(木)		映画作品での二代目中村鴈治郎 現代劇	白百合女子大学講師 安富順
10	1/18(木)		Ganjiro Kingdom—栄光の道頓堀	
11	1/25(木)		二代目鴈治郎の人生	歌舞伎研究家 大倉直人
12	2/1(木)		二代目鴈治郎の芸②	

受講登録者数 22名 出席者総数 236名

前期

講座 24	中国古代史を考える～「大きな中国」と「小さな中国」～			
	【会場定員】96名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円		オンライン併用	
	『歴史・文学・人間学』世界史		【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）	
概要	今から2200年前に「大きな中国」の秦帝国が誕生しました。その後の中国は「大きな中国」ばかりが目につきますが、実は「大きな中国」は「小さな中国」から成り立っていることを、夏殷周から隋唐までの歴史から学びます。「小さな中国」が競合するなかで中華という世界が生まれました。いまの中国を理解するキーワードにもなります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/14(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	「大きな中国」と「小さな中国」(総論)	学習院大学名誉教授 鶴間和幸
2	4/21(金)		「小さな中国」の舞台：淮北平原の調査	
3	4/28(金)		夏王朝と殷王朝の史実	東京大学名誉教授 平勢隆郎
4	5/12(金)		漢字圏の出現	
5	5/19(金)		華夏の源流	
6	5/26(金)		秦帝国の形成	学習院大学名誉教授 鶴間和幸
7	6/2(金)		始皇帝の巡行	
8	6/9(金)		農民から皇帝へ～高祖集団と漢王朝	学習院大学講師 邊見 統
9	6/16(金)		皇帝・王・列侯をめぐる男の生涯～劉賀	
10	6/23(金)		赤眉・黄巾の乱と王朝	
11	6/30(金)		『三国志』と三国時代	国士館大学教授 津田資久
12	7/7(金)		五行思想と禅讓革命～魏晉南北朝隋唐時代	

オンライン受講生含む受講登録者数 100名 出席者総数 1,038名

後期

講座 24	大統領のアメリカ史			
	【会場定員】144名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員11,440円、1年会員12,870円、聴講生17,160円		オンライン併用	
	『歴史・文学・人間学』世界史		【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）	
概要	アメリカの大統領は今日、しばしば「世界の最高権力者」ともいわれます。しかし、大統領の政治的役割はずっと同じではなく、連邦政府の役割の拡大にあわせて歴史的に変化してきました。今日でも、大統領が思い通りに政治を動かせるわけではありません。この講座では、なじみがあるように捉えにくい、大統領のあり方の変遷を通じてアメリカ史を考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	大統領のとらえ方	慶應義塾大学教授 岡山 裕
2	10/13(金)		建国初期の大統領	
3	10/20(金)		政党政治の到来と大統領	
4	10/27(金)		大統領の南北戦争	
5	11/17(金)		現代社会への移行と大統領	
6	11/24(金)		大恐慌と大統領の「現代化」	
7	12/1(金)		冷戦と社会変動に向き合う大統領	東京大学教授 梅川 健
8	12/15(金)		帝王的大統領の盛衰	
9	1/12(金)		レーガン革命と冷戦の終わり	
10	1/19(金)		テロとの戦争と大統領	
11	1/26(金)		分極化の進展と大統領	
12	2/2(金)		トランプ以後の現代アメリカ政治	

オンライン受講生含む受講登録者数 74名 出席者総数 775名

前期

講座 25		みどり学Ⅱ - 木や草が生活とつながる面白さを極める				オンライン併用
【定員】70名(うち会場定員 48名)【受講料】2年会員 12,090円、1年会員 13,520円、聴講生 17,810円						
『環境・みどり』みどり学Ⅱ【時間】講義：10時30分～12時00分、野外：10時30分～14時30分、6/16,6/23は8時00分～18時00分予定、4/21,7/7は午前(A班)は10時30分～12時、午後(B班)は13時～14時30分(計12回)						
概要 みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。						
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	4/14(金)	北本自然観察公園	動物・昆虫・植物が織りなすビオトープの散策 ～北本自然観察公園～	B班実施/A班休み	森林インストラクター 武部 令	
3	4/21(金)	六義園	江戸時代に流行したツツジやサツキの品種を楽しむ	午前A班/午後B班	千葉大学特任助教 渡辺洋一	
4	4/28(金)	川崎市生涯学習プラザ	一目千本だけが名所じゃない。様々な桜の名所を訪ねて	A・B班実施	日本花の会特任研究員 和田博幸	
5	5/12(金)		高山植物の生活史と近年の植物変化	A・B班実施	東邦大学准教授 下野綾子	
1,2	5/26(金)	北本自然観察公園	動物・昆虫・植物が織りなすビオトープの散策 ～北本自然観察公園～	A班実施/B班休み	森林インストラクター 武部 令	
6	6/2(金)	川崎市生涯学習プラザ	巨樹と私たち ～巨樹信仰からSDGsまで	A・B班実施	全国巨樹・巨木林の会会長 高橋 進	
7	6/9(金)		石の見方～鉱物を通して地球を知る	A・B班実施	国立科学博物館地学研究部研究主幹 門馬 綱一	
8,9	6/16(金) 6/23(金)	日光千手ヶ浜	クリンソウ咲く千手ヶ浜と西ノ湖、小田代ヶ原(バス利用)	A班実施・B班休み B班実施/A班休み	樹木医 石井 誠治	
10	6/30(金)	川崎市生涯学習プラザ	日本百名山伊吹山のお花畑の不思議	A・B班実施		
11	7/7(金)	小石川後楽園	江戸時代の水戸藩回遊式庭園散策	午前A班/午後B班	徳島大学准教授 佐藤征弥 樹木医 石井 誠治	
12	7/14(金)	川崎市生涯学習プラザ	イチヨウの話～特徴、伝説、DNA分析からみた伝来・伝播 **遠隔講義	A・B班実施	樹木医 石井 誠治	

※本講座は、みどり学の受講経験の長い方が比較的多く受講しています。※受講料には野外学習安全費用 650円を含みます。※3/31(金)10時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。※第8,9回6/16(金)、6/23(金)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル ※7/14(金)の「**遠隔講義」は、講師の佐藤先生はご自宅等からオンラインで講義石井先生は会場。オンライン受講生含む受講登録者数 63名 出席者総数 644名

後期

講座 25		みどり学Ⅱ - 木や草が生活とつながる面白さを極める				オンライン併用
【定員】70名【受講料】2年会員 12,090円、1年会員 13,520円、聴講生 17,810円(野外学習安全費用 650円を含みます。)						
『環境・みどり』みどり学Ⅱ【時間】講義：10時30分～12時00分 野外：10時30分～14時30分、1/19、1/26は8時00分～18時00分予定(計12回)						
概要 みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。						
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	10/6(金)	都築中央公園	縄文、弥生の生活を感じる遺跡を巡るみどり学	B班実施/A班休み	樹木医 石井誠治	
	10/13(金)			A班実施/B班休み		
3	10/20(金)	川崎市生涯学習プラザ	植物の魅力～戦う植物と毒草の話～	A・B班実施	(公社)日本植物友の会副会長 山田隆彦	
4,5	11/10(金)	新宿御苑	江戸の文化を今に残す菊花展を楽しむ	A班実施/B班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子	
6	11/24(金)	川崎市生涯学習プラザ	4000年の眠りから覚めたダンゴの物語	A・B班実施	樹木医 石井誠治	
7	12/1(金)		カイコの可能性を拓く	A・B班実施	東京農工大学大学院准教授 伊藤克彦	
4,5	12/8(金)	新宿御苑	江戸の文化を今に残す菊花展を楽しむ	B班実施/A班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子	
8	12/15(金)	川崎市生涯学習プラザ	これからの森林管理と森林認証制度	A・B班実施	東京大学名誉教授 太田猛彦	
9	1/12(金)		コケってどんな植物	A・B班実施	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西 由美子	
10,11	1/19(金)	鋸山と鋸南スイセンロード	鋸山、石切り場、日本寺、鋸南スイセンロードをめぐるバスハイク(バス利用)	B班実施/A班休み	樹木医 石井誠治	
	1/26(金)			A班実施/B班休み		
12	2/2(金)	川崎市生涯学習プラザ	植物の生育環境と分布	A・B班実施	博士(生物環境調節学) 濱野周泰	

※定員は会場受講とオンライン受講を合わせた人数です。※本講座は、みどり学の受講経験の長い方が比較的多く受講しています。※9/29(金)10時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第10,11回1/19(金)、1/26(金)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。オンライン受講生含む受講登録者数 56名 出席者総数 586名

前期

講座 26		山の自然学			
【定員】30名【受講料】2年会員 12,440円、1年会員 13,870円、聴講生 18,160円(野外学習安全費用1,000円を含みます。)					
『環境・みどり』山の自然学【時間】講義：13時00分～14時30分、野外：10時30分～14時30分予定、ただし5/19(金)は8時00分～18時00分予定(計12回)					
概要 地形・地質と植生分布を併せて考察する地生態学の事例を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1,2	4/14(金)	埼玉県春日部市	春日部市の旧市街を見学し、併せて2か所で河畔砂丘の観察を行う	東京学芸大学 名誉教授 小泉 武栄	
3	4/28(金)	川崎市生涯学習プラザ	中部地方の地生態学 蓮華温泉-朝日岳-雪倉岳-白馬岳		
4	5/12(金)		北アルプス双六岳、爺が岳・鹿島槍ヶ岳		
5,6	5/19(金)	静岡県裾野市、沼津市、駿東郡長泉町	静岡県裾野市景ヶ島溪谷、鮎壺の滝などを観察する(バス利用)		
7	6/2(金)	川崎市生涯学習プラザ	地生態学最近の話題	(株)地域環境計画 増澤 直	
8	6/9(金)		岐阜県中津川、鬼岩、苗木城、八百津の棚田		
9,10	6/23(金)	神奈川県鎌倉市	古都・鎌倉の地形・地質と土地利用	東京学芸大学 名誉教授 小泉 武栄	
11	6/30(金)	川崎市生涯学習プラザ	新潟県松之山町のブナ林、米山の自然		
12	7/14(金)		地生態学最近の話題		

※本講座は、長くみどり学を学んだ受講者向けの内容。※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程。※3/31(金)11時30分より一時間程度オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第5,6回5/19(金)はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル 受講登録者数 29名 出席者総数 291名

後期

講座 26		山の自然学			
【定員】30名【受講料】2年会員 12,440円、1年会員 13,870円、聴講生 18,160円(野外学習安全費用1,000円を含みます。)					
『環境・みどり』山の自然学【時間】講義：13時00分～14時30分、野外：10時30分～14時30分予定(計12回)					
概要 地形・地質と植生分布を併せて考察する地生態学の事例を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1,2	10/6(金)	東京都あきる野市(武蔵五日市)	五日市の仏像構造線と金剛の滝を見る	東京学芸大学 名誉教授 小泉 武栄	
3	10/20(金)	川崎市生涯学習プラザ	小笠原の自然を見直す		
4,5	10/27(金)	埼玉県川越市	川越市の地形と歴史		
6	11/24(金)	川崎市生涯学習プラザ	千葉県の地理と古代史を考える		
7	12/1(金)		群馬県の地理と古代史を考える		
8	12/15(金)		奥多摩の自然を見直す		
9	1/12(金)		地生態学最近の話題	(株)地域環境計画 増澤 直	
10	2/2(金)		地生態学最近の話題		
11,12	3/8(金)	赤羽	赤羽～荒川放水路を巡る	東京学芸大学 名誉教授 小泉 武栄	

※本講座は、長くみどり学を学んだ受講者向けの内容。※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程。※9/29(金)11時30分より一時間程度オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。受講登録者数 29名 出席者総数 286名

前期

講座 27	現代美術へのいざない			オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	美術Ⅱ 【時間】 毎回 10時30分～12時00分(計12回)			
概要	難解と言われる現代美術。しかしそこには、次々と新たなアーティストが登場し、アート概念と実践がどんどん拡大していくエキサイティングさがあります。この講座では、「現代美術」の基礎の部分を、できるだけわかりやすく解説していきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/7(金)	新百合21ビルB2多目的ホール	現代美術概説	多摩美術大学教授 大島徹也
2	5/12(金)		〈抽象〉の誕生—モンドリアン、カンディンスキー、マレーヴィチ	
3	5/19(金)		抽象表現主義—現代美術の出発点(ポロック、デ・クーニング)	
4	5/26(金)		抽象表現主義(ニューマン、ロスコ)	
5	6/2(金)		カラーフィールド・ペインティング—ひろがる色彩	
6	6/16(金)		ネオ・ダダ—芸術に入り込む日常	
7	6/23(金)		エンヴァイロメント—〈環境〉的なアート/ハプニング—〈環境〉からイベントへ	
8	6/30(金)		ポップ・アート—大衆文化が芸術に 1	
9	7/7(金)		ポップ・アート—大衆文化が芸術に 2	
10	7/14(金)		ミニマル・アート—シンプルな美学	
11	7/21(金)		コンセプチュアル・アート—アイデアが命	
12	7/28(金)		ランド・アート—大地を舞台に	

オンライン受講生含む受講登録者数 105名 出席者総数 1,106名

後期

講座 27	西洋美術史入門—古代と中世の美術—			オンライン併用
	【定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『美術』美術Ⅱ【時間】 第1回～第8回、第11回～第12回は10時30分～12時00分、第9回および第10回は10時00分～11時30分(計12回)			
概要	2600年以上にも渡る西洋美術史のうち、古代と中世に絞って、それぞれの主要な特徴をわかりやすく説明していきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	新百合21ビルB2多目的ホール	イントロダクション 西洋美術史の全体像	多摩美術大学教授 松浦弘明
2	10/13(金)		古代ギリシア彫刻	
3	10/27(金)		ギリシアからローマへの移行	
4	11/10(金)		古代ローマ絵画	
5	11/24(金)		初期キリスト教美術(1)	
6	12/1(金)		初期キリスト教美術(2)	
7	12/8(金)		初期キリスト教美術(3)	
8	12/15(金)		中期ビザンティン美術(1)	
9	12/22(金)		中期ビザンティン美術(2)	
10	1/26(金)		西欧におけるビザンティン美術の影響	
11	2/2(金)		盛期中世美術(1) 聖堂建築	
12	2/9(金)		盛期中世美術(2) 聖堂装飾	

オンライン受講生含む受講登録者数 121名 出席者総数 1,289名

前期

WS 11	イタリア盛期ルネサンス美術の旅			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円			
	『美術』【ワークショップ】美術Ⅰ・Ⅱ 【時間】 毎回 13時30分～15時30分(計12回)			
概要	旅はいつでも誘惑的です。今回はイタリアの16世紀に「時間的な旅」をして、当時の名品の数々を鑑賞します。著名な三巨匠はもちろんのこと、比較的珍しい画家の作品を前にして「あんな見方」、「こんな考え方」を皆さんと一緒に探ってみたいと思っています。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/7(金)	新百合21ビルB2第1会議室	レオナルド・ダ・ヴィンチ：モナ・リザの神秘を解明する	多摩美術大学名誉教授 諸川春樹
2	5/12(金)		ラファエッロ：「署名の間」を大胆に解読する	
3	5/19(金)		アンドレア・デル・サルト：知る人ぞ知る優れた画家の素養	
4	5/26(金)	新百合21ビルB2第2会議室	ポントルモ：変人、それとも天才？	
5	6/2(金)		ブロンズイーノ：謎々はどこまで解けるか	
6	6/16(金)		ミケランジェロ：時代の危機と終末論の中で	
7	6/23(金)		ジョルジョーネ：眠れる森の美女	
8	6/30(金)		コレッジョ：宮廷人の秘められた愛	
9	7/7(金)		バルミジャニーノ：ナルシズムに沈んだ芸術家	
10	7/14(金)		ティツィアーノ：「画家の王」・その人気の秘密とは	
11	7/21(金)		ヴェロネーゼ：そして絵画は演劇となった	
12	7/28(金)		ロレンツォ・ロット：放浪の画家と「何でも鑑定団」	

受講登録者数 30名 出席者総数 316名

後期

WS 11	「芸術とは何か」：美術作品の鑑賞法をめぐって			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円、聴講生18,590円			
	『美術』美術Ⅰ・Ⅱワークショップ 【時間】 毎回 13時30分～15時30分(計12回)			
概要	昨今の展覧会の賑わいを見るにつけ「作品の鑑賞に美術史的知識はどのように生かされるのか、いやそもそも不必要ではないのか」という問題が浮上してきます。そこで今回は皆さんが日頃から美術に関して抱かれている問題を中心に、多様な鑑賞の仕方について一緒に考えてみようと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	新百合21ビルB2第2会議室	「芸術とは何か」：オリエンテーション(WSの進め方と問題提起)	多摩美術大学名誉教授 諸川春樹
2	10/13(金)		スタイルの問題：変化する表現様式	
3	10/27(金)		本物と偽物：どうやって見分けるか	
4	11/10(金)		美術理論は怖くない	
5	11/24(金)		社会と美術：美術作品の役割とは	
6	12/1(金)		工房からアカデミーへ：知的存在としての芸術家	
7	12/8(金)		肖像画の嘘：パトロンが存在	
8	12/15(金)		自画像とナルシズム：芸術家の自意識	
9	1/26(金)		イコノロジー：作品鑑賞に解釈は必要か	
10	2/2(金)		隠された心理：作品の理解に心理学の応用	
11	2/9(金)		「らしさ」の問題：ジェンダーと美術	
12	3/22(金)		傑作を求めて：作品鑑賞と美術史	

受講登録者数 30名 出席者総数 333名

前期

講座	縄文文化と弥生文化を比較する		オンライン併用
28	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円		
	『エクセレント』 エクセレントⅡ 【時間】 毎回 13時30分～15時00分(計12回)		
概要	縄文文化と弥生文化はどこがどのように違っているのでしょうか。この講義では、世界遺産になった縄文時代の遺跡や吉野ヶ里遺跡など弥生時代の代表的な遺跡を紹介しつつ、食生活や儀礼に焦点をあてて両者を比較します。日本人の遠い祖先に会いに行きましょう。		
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)
1	4/7(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	ガイダンス -縄文文化と弥生文化研究の最前線-
2	5/12(金)		世界遺産の縄文遺跡 -ムラの姿- **遠隔講義
3	5/19(金)		縄文人の食卓事情 -最新の科学・化学分析をまじえて-
4	5/26(金)		土偶のミステリー -仮説を立ててみる- **遠隔講義
5	6/2(金)		縄文人の一生 -装いの社会的な意義-
6	6/16(金)		弥生人の祖先はどこから来たのか -DNAで探る- **遠隔講義
7	6/23(金)		弥生時代の始まりはなぜ500年古くなったのか -炭素年代革命- **遠隔講義
8	6/30(金)		魏志倭人伝の旅 -狗邪韓国から邪馬台国まで- **遠隔講義
9	7/7(金)		東日本の弥生文化 -いくつもの弥生- **遠隔講義
10	7/14(金)		弥生人の食卓事情 -コメの到来とその意味-
11	7/21(金)		銅鐸の謎を解く -その先進性と保守性- **遠隔講義
12	7/28(金)		縄文と弥生を比較する -講座を振り返って-

オンライン受講生を含めた受講登録者数 110名 出席者総数 1,140名

後期

講座	渡来文化の伝来と古代国家の形成		オンライン併用
28	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円		
	『エクセレント』 エクセレントⅡ 【時間】 毎回 13時30分～15時00分、ただし第9回と第12回は14時00分～15時30分(計12回)		
概要	古代の日本列島には長期にわたり海を越えて、数多くの人が移住してきました。彼等がもたらした文化や技術は社会を変革し、日本に統一国家が形成される原動力となりましたが、講座ではその歴史的過程を広角的な視野に立て、通観してみたいと考えています。		
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	渡来人と帰化人
2	10/13(金)		古代の日朝関係
3	10/27(金)		馬生産のはじまりと渡来人 **遠隔講義
4	11/10(金)		東・西漢氏と漢人 **遠隔講義
5	11/24(金)		秦氏と秦人 **遠隔講義
6	12/1(金)		フミトの組織の成立 **遠隔講義
7	12/8(金)		金工品から読む古代朝鮮と倭 **遠隔講義
8	12/15(金)		大和葛城地方の渡来人
9	1/12(金)		複数の仏教伝来 **遠隔講義
10	2/2(金)		近江の渡来人
11	2/9(金)		相模の渡来人
12	3/22(金)		武蔵の渡来人

オンライン受講生を含めた受講登録者数 134名 出席者総数 1,327名

前期

講座	日本経済：「失われた30年」から「豊かな生き方」を見る		オンライン併用
29	【会場定員】96名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円		
	『政治・経済・社会』経済 【時間】 第1回(4/7)と第12回(7/28)は、15時00分～、第2回～第11回は、13時00分～14時30分(計12回)		
概要	日本の経済停滞の原因と対策を、短期・長期の視点から分析し、地球環境の制約や所得格差との関連を理解する。私たちと将来世代にとっての「豊かな生き方」は何か、それを「どのように求めるべきか」、日本の長期経済見通しと共に、社会的共通資本やソーシャルキャピタルの概念を用いて考えることを狙いとした。		
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)
1	4/7(金)	川崎市生涯学習プラザ	経済低迷の中で豊かな生き方を考える：イントロダクション
2	4/21(金)		日本経済：アベノミクスとその後(1)
3	4/28(金)		日本経済：アベノミクスとその後(2)
4	5/12(金)		日本の長期停滞と生産性(1)
5	5/19(金)		日本の長期停滞と生産性(2)
6	5/26(金)		地球環境問題と日本の現状
7	6/9(金)		国際公共財としての地球環境問題
8	6/16(金)		所得格差とソーシャルキャピタルの重要性(1)
9	6/23(金)		所得格差とソーシャルキャピタルの重要性(2)
10	7/7(金)		ソーシャルキャピタルと地域活性化：イタリアに学ぶ(1)
11	7/14(金)		ソーシャルキャピタルと地域活性化：イタリアに学ぶ(2)
12	7/28(金)		日本経済の長期見通しと豊かな生き方のために

オンライン受講生を含めた受講登録者数 84名 出席者総数 857名

後期

講座	財政学から見た日本の現状と将来		オンライン併用
30	【会場定員】144名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円		
	『政治・経済・社会』経済 【時間】 毎回 13時00分～14時30分(計12回)		
概要	日本財政の現状は厳しい。財政赤字は累増している、国債残高の対GDP比も上昇を続けている。一方で、高齢化で社会保障需要は増加傾向だし、少子化対策での財政支援も求められる。また、地政学的なリスクを反映して防衛費も増加し、自然災害対応での公共事業整備も手を抜けない。他方で、消費税の増税は政治的に先送りされ、所得税などの税制改革も進展していない。こうした日本財政が直面する諸課題について、財政学の立場から解き明かすことで、日本の現状分析と将来展望を考えていきたい。		
回	月/日(曜)	会場	講師名(敬称略)
1	10/13(金)	川崎市生涯学習プラザ	財政学から見た日本の現状と将来：はじめに
2	10/20(金)		社会保障改革
3	10/27(金)		公共事業の現状と将来像
4	11/10(金)		異次元子育て政策と人的資本形成
5	11/17(金)		防衛費と国際安全保障
6	11/24(金)		消費税のあり方
7	12/1(金)		所得税改革
8	12/15(金)		企業課税と国際課税のあり方
9	1/12(金)		資産課税と世代間移転
10	1/19(金)		政府間財政と地方分権
11	1/26(金)		財政健全化と財政運営
12	2/2(金)		財政学から見た日本の現状と将来：おわりに

オンライン受講生を含めた受講登録者数 71名 出席者総数 767名

前期

WS 12	日本経済がおかしいー過去・現在・未来を多角的に捉え直そう！			
	【定員】35名 【受講料】2年・1年会員ともに 17,160円、聴講生 18,590円			
『政治・経済・社会』【ワークショップ】 経済 【時間】 毎回 15時00分～17時00分 (計12回)				
概要	迷子になってしまった日本経済をグローバルな視点、歴史的な視点、政治的な視点から多角的に捉え、大きな地図の中で位置づけ直しましょう。そして今の隘路から脱出する方策と新たな秩序をどう形成していったらよいか考えていきます。少々硬派のテキストですが、みんなで力を合わせて読み解いていきましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/14(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス等	横浜市立大学名誉教授 金子文夫
2	4/21(金)		第1章 第三次グローバル化の光と影	
3	4/28(金)		第2章 分配の歪みをもたらす低成長と低金利	
4	5/12(金)		第3章 日本の長期停滞の真因(前段)	
5	5/19(金)		第3章 日本の長期停滞の真因(後段)	
6	6/2(金)		第4章 インバウンドと生産性のジレンマ	
7	6/9(金)		第5章 超低金利政策・再考(前段)	
8	6/16(金)		第5章 超低金利政策・再考(後段)	
9	6/30(金)		第6章 公的債務の政治経済学(前段)	
10	7/7(金)		第6章 公的債務の政治経済学(後段)	
11	7/14(金)		第7章 「一強基軸通貨」ドル体制のゆらぎ	
12	7/21(金)		終章 よりよき社会をめざして	

※講義を受講するのではなくテキストを基に自分たちで考え・調べ・討議しながら自主的に学習する方式。担当チームがテキストの担当部分の要旨と調べた内容の説明を行い、全員で疑問点についての質疑応答と論点の討議。※テキストは「成長の隘路」(河野龍太郎著、慶應義塾大学出版会、2,750円) 受講登録者数 25名 出席者総数 281名

後期

WS 12	日本経済の今を再検証しよう！ー令和5年版「経済財政白書」を読むー			
	【定員】35名 【受講料】2年・1年会員ともに 17,160円、聴講生 18,590円			
『政治・経済・社会』【ワークショップ】 経済 【時間】 毎回 15時00分～17時00分 (計12回)				
概要	コロナ禍から脱した途端のインフレに加え、覇権競争と統治システムの違いによる分断や脱炭素という重い課題を背負った世界経済。その中で我が国は、デフレ経済脱却の手応えを感じつつも人口減少と低い生産性、更にはアベノミクスが残した大きな負債を抱えながら再出発を迫られています。あまりに多くの課題が山積している日本経済をもう一度、データに基づいて確認し、これから歩む道を探っていきましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス(含:財務省資料「これからの日本のために財政を考える」)	横浜市立大学名誉教授 金子文夫
2	10/13(金)		第1章「マクロ経済の動向と課題」 ー第1節 実体経済の動向(1 景気回復の状況、2 家計部門の動向)	
3	10/20(金)		第1章「マクロ経済の動向と課題」 ー第1節 実体経済の動向(3 企業部門の動向、4 経常収支と海外需要の動向)	
4	10/27(金)		第1章「マクロ経済の動向と課題」 ー第2節 物価の基調的な動向と財政・金融政策(1 物価上昇の背景と動向)	
5	11/17(金)		第1章「マクロ経済の動向と課題」 ー第2節 物価の基調的な動向と財政・金融政策(2 安定的な物価上昇と金融政策、3 財政健全化と潜在成長率)	
6	11/24(金)		第2章「家計の所得向上と少子化傾向の反転に向けた課題」 ー第1節 家計の所得向上に向けた課題(1 労働需給と賃金の動向、2 労働移動とその効果、3 追加就業希望の実現に向けた課題)	
7	12/1(金)		第2章「家計の所得向上と少子化傾向の反転に向けた課題」 ー第1節 家計の所得向上に向けた課題(4 女性能力発揮と男女間賃金格差に向けた課題、5 資産所得の引上げとその効果)	
8	12/15(金)		第2章「家計の所得向上と少子化傾向の反転に向けた課題」 ー第2節 少子化と家計経済(1 少子化の現状と経済への影響、2 少子化の要因とその対策)	
9	1/12(金)		第3章「企業の収益性向上に向けた課題」 ー第1節 生産性の動向と課題(1 労働生産性の動向、2 無形資産の動向と生産性への影響、3 生産性向上に向けた課題)	
10	1/19(金)		第3章「企業の収益性向上に向けた課題」 ー第2節 我が国企業のマークアップ率の動向と課題(1 我が国企業のマークアップ率の動向、2 マークアップ率と企業行動)、第3節「中小企業の輸出拡大に向けた課題」	
11	1/26(金)		財務省講演:「財政の現状と課題解決の方向性」	
12	2/2(金)		最終討議ー日本の再生に向けて(受講者全員による感想と意見の発表)	

※講義を受講するのではなくテキストを基に自分たちで考え・調べ・討議しながら自主的に学習する方式。担当チームがテキストの担当部分の要旨と調べた内容の説明を行い、全員で疑問点についての質疑応答と論点の討議。※テキストは令和5年版「経済財政白書」 受講登録者数 23名 出席者総数 266名

前期

講座 30	自作・名作を語るー「映像とメディア」の現場から			
	【定員】96名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『歴史・文学・人間学』 映像・メディア 【時間】 毎回 15時00分～16時30分 (計12回)				
概要	現在進行中の中から、歴史的な名作まで、「映像とメディア」に関わってきた監督・プロデューサー・編集者・評論家が登壇し、自作・名作、また、報道の現場や時代の流れについて語ります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/14(金)	川崎市生涯学習プラザ	宮沢賢治の世界「銀河鉄道の夜」・「風の又三郎」を語る(聞き手 伊藤俊也監督)	映画監督 杉井 ギサブロー
2	4/21(金)		自作「沙飛ー<中国のキャパ>と呼ばれる戦場写真の先駆者」を語る	元報道ステーションコメンテーター 加藤千洋
3	4/28(金)		週刊誌が無くていいと思っている貴方に	元『週刊現代』編集長 元木昌彦
4	5/12(金)		自作「祈りー幻に長崎を想う刻」等を語る(聞き手 伊藤俊也監督)	映画監督 松村克弥
5	5/19(金)		「教養×エンタテインメント」の試みー「チコちゃんに叱られる！」等を語る	NHK制作主幹 水高 満
6	5/26(金)		自作「誘拐報道」のすべてを語る	映画監督 伊藤 俊也
7	6/2(金)		ネット中傷の傾向と対策	J-CAST 会長 蛸川真夫
8	6/9(金)		誕生から70年 テレビの魅力は?	テレビコラムニスト 桧山珠美
9	6/16(金)		コロナ時代に生きるヒントー歴史からのメッセージ	NHK「英雄たちの選択」等プロデューサー 菊池正浩
10	6/23(金)		名優、シドニー・ポワチエを語る	映画評論家 渡辺俊雄
11	6/30(金)		テレビの今後と私たち	元日本テレビ専務、プロデューサー 渡辺 弘
12	7/7(金)		地方が動き出す時代	元NHK記者 元高知県知事 橋本 大二郎

受講登録者数 47名 出席者総数 459名

後期

講座 31	「映像とメディア」の現場からー自作・名作などを語る			
	【定員】96名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
『歴史・文学・人間学』 映像・メディア 【時間】 毎回 15時00分～16時30分 (計12回)				
概要	現在進行中の中から、過去の名作まで、「映像とメディア」に関わってきた監督・プロデューサー・編集者・評論家等々の方々に来ていただき、自作・名作、また、報道の現場や時代の流れについて語っていただきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	川崎市生涯学習プラザ	自作松竹映画「釣りバカ日誌」から最新作までを語る	映画監督 本木克英
2	10/13(金)		美術番組の作り方ー日曜美術館からタモリ倶楽部まで	多摩美術大学名誉教授 西岡文彦
3	10/20(金)		名優・監督 ケビン・コスナーを語る	映画評論家 渡辺俊雄
4	10/27(金)		現代日本の宗教の報道と表現	大正大学客員教授・国際宗教研究所 顧問 渡辺直樹
5	11/17(金)		名優・監督 ロバート・レッドフォードを語る	映画評論家 渡辺俊雄
6	11/24(金)		ノンフィクション「神は細部に宿る」論	ノンフィクションライター 西沢教夫
7	12/1(金)		インテリジェンス機関とメディア	アジア調査会常務理事・元毎日新聞論説委員 岸 俊光
8	12/15(金)		映画「日本独立」で麻生和子を演じて(聞き手 伊藤俊也監督)	女優 梅宮 万紗子
9	1/12(金)		自作「立ち入り禁止区域・双葉ーされど我が故郷 2012」を語る	映画監督 佐藤武光
10	1/19(金)		自作句集「ドロップ缶」を語る	俳人 中村 ひろ子
11	1/26(金)		広告制作とジャズ	PRディレクター・ジャズ誌編集長 山口義憲
12	2/2(金)		NHKスペシャル「戦慄の記録 インパール」を語る	企画舎 GRIT 代表取締役・プロデューサー 新山賢治

受講登録者数 39名 出席者総数 364名

(新しい科学の世界Ⅱから講座名を変更しました)

前期

講座	大規模データ発掘から探る科学と技術の未来		オンライン併用	
31	【会場定員】48名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『自然科学』 活躍する科学・技術 【時間】 毎回 15時00分～16時30分 (計12回)			
概要	21世紀も四半世紀が過ぎるのを目の前にして、未来への期待と不安が増大している。そのことに対して正確な道筋を示すのは大規模なデータを人工知能で探り、科学的展望を模索することにあるとの認識が広がっている。本講義では環境・資源・災害を含めた未来予測を例に科学と技術の現状と今後の展望について学ぶ。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/14(金)	川崎市生涯学習プラザ	オープンサイエンスが変える科学と社会 データ駆動型科学の進展と市民の新しい関わり	文部科学省 科学技術・学術政策研究所 データ解析政策研究室長 林 和弘
2	4/21(金)		天気予報から地球温暖化予測まで、最新気象学とその未来	東京大学先端科学技術研究センター教授 中村 尚
3	4/28(金)		大規模複合災害と防災の学術連携 **遠隔講義	東京工業大学特任教授 米田雅子
4	5/12(金)		大規模稠密地震観測による地震研究への貢献と未来	東京大学地震研究所教授 小原一成
5	5/19(金)		大規模データを用いた先端探査技術:宇宙探査からCO ₂ 地中貯留まで	東京大学教授 辻 健
6	6/2(金)		ビッグデータとAIを活用して日本の文化を読み解く	情報・システム研究機構 人文学オープンデータ共同利用センター センター長 北本朝展
7	6/23(金)			
8	6/30(金)			
9	7/7(金)			
10	7/14(金)			
11	7/21(金)			
12	8/4(金)			

オンライン受講生を含めた受講登録者数 34名 出席者総数 234名

後期

講座	AIとロボット-空・海・陸の大規模観測と予測		オンライン併用	
29	【会場定員】72名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 11,440円、1年会員 12,870円、聴講生 17,160円			
	『自然科学』 活躍する科学・技術 【時間】 毎回 13時00分～14時30分 (計12回)			
概要	人工知能とロボットは、社会実装として今後の生活のあり方を変えるだけではない。私たちの住む地球の時々刻々の変化を観測し、その未来を予測する上でも欠かせない。本講座では、大規模観測の科学と技術におけるその現状をわかりやすく解説いただき、その知恵を未来につなぐことを学ぶ			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(金)	川崎市生涯学習プラザ	大気大規模観測による地球気候とその未来 (1) 人工衛星から見える環境変化と地球温暖化	東京大学名誉教授 中島映至
2	10/13(金)		大気大規模観測による地球気候とその未来 (2) われわれを取り巻く地球環境と色彩	
3	10/20(金)		海洋マイクロプラスチック汚染問題と地球環境 (1)	海洋研究開発機構 地球環境部門グループリーダー代理 土屋正史
4	10/27(金)		海洋マイクロプラスチック汚染問題と地球環境 (2)	
5	11/17(金)		深海底資源探査科学の技術と科学 (1)	海洋研究開発機構 海底資源センター・センター長 鈴木勝彦
6	11/24(金)		深海底資源探査科学の技術と科学 (2)	
7	12/1(金)		衛星リモートセンシングと陸上環境観測とその未来 (1)	東京大学教授 小口 高
8	12/15(金)		衛星リモートセンシングと陸上環境観測とその未来 (2)	
9	1/12(金)		地震・地殻変動観測と未来予測 (1)	地震調査研究推進本部 東京大学名誉教授 平田 直
10	1/19(金)		地震・地殻変動観測と未来予測 (2)	
11	1/26(金)		火山観測と未来予測(1)	東京大学教授 大湊隆雄
12	2/2(金)		火山観測と未来予測(2)	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 40名 出席者総数 411名

前期

講座	川崎市の地域的展開(中部:中原区・高津区・宮前区)			
32	【定員】72名 【受講料】2年会員 11,490円、1年会員 12,920円、聴講生 17,210円(野外学習安全費用50円を含みます。)			
	『川崎学』 歴史(川崎学) 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	川崎市は、多摩川とそれに平行する多摩丘陵を脊梁として、南北に市域を形成しているが、その成り立ちには長い歴史的経過によってもたらされた。しかし、現在はこのような結びつきより東西、東京と横浜につながる回廊として分断されているのが現状である。このような状況の中で再度川崎としてのまとまりを考えていくために、テーマを川崎市の地域的展開として市域を南部・中部・北部に分けて進めていきたい。2023年前期は中部:中原区・高津区・宮前区の地域を考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/15(土)	川崎市生涯学習プラザ	子母口貝塚の時代	元横浜市埋蔵文化財センター調査研究員 坂本 彰
2	4/22(土)	弥生時代後期における異系統土器が語るもの	利根川同人会事務局長/金山城保存会会長 宮田 毅	
3	5/13(土)	野外学習	アミガサ事件と有吉堤のゆかりの地を歩く	アミガサ事件100年の会書記 関崎益男
4	5/20(土)	川崎市生涯学習プラザ	馬絹古墳と古代の火葬蔵骨器	都筑・橋樹研究会会員 小股 昭
5	5/27(土)	古代東海道と小高駅	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔	
6	6/3(土)	稲毛荘内稲毛郷と洪口郷～中原区・高津区の中世史～	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼一憲	
7	6/10(土)	野外学習	影向寺と橋樹郡衙跡を歩く	川崎地域史研究会会員 小林雅和
8	6/17(土)	協街道-矢倉沢往還	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所所長 大庭乾一	
9	7/1(土)	川崎市生涯学習プラザ	影向寺と地域の民俗	成城大学名誉教授 田中宣一
10	7/8(土)	溝口の自由民権運動	京浜歴史科学研究会会員 大湖賢一	
11	7/15(土)	東部62部隊の跡を訪ねる	東部62部隊を語り継ぐ会代表 大泉雄彦	
12	7/22(土)	米軍基地から川崎平和公園へ	明治大学講師 渡辺賢二	

受講登録者数 63名 出席者総数 587名

後期

講座	川崎市の地域的展開(北部:多摩区・麻生区)			
32	【定員】72名 【受講料】2年会員 11,490円、1年会員 12,920円、聴講生 17,210円(野外学習安全費用50円を含みます。)			
	『川崎学』 歴史(川崎学) 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	川崎市は、多摩川とそれに平行する多摩丘陵を脊梁として、南北に市域を形成しているが、その成り立ちには長い歴史的経過によってもたらされた。しかし、現在はこのような結びつきより東西、東京と横浜につながる回廊として分断されているのが現状である。このような状況の中で再度川崎としてのまとまりを考えていくために、テーマを川崎市の地域的展開として市域を南部・中部・北部に分けて進めていきたい。2023年後期は、北部:多摩区・麻生区の地域を考えます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(土)	川崎市生涯学習プラザ	万福寺遺跡の出土遺物が語るもの	元横浜市埋蔵文化財センター調査研究員 坂本 彰
2	10/7(土)	生田長者穴横穴墓群に葬られた人々	都筑・橋樹研究会会員 小股 昭	
3	10/14(土)	野外学習	川崎のカルチェラタン(芸術・文化の発信基地である川崎を歩く)	東部62部隊を語り継ぐ会代表 大泉雄彦
4	10/21(土)	川崎市生涯学習プラザ	菅寺尾台廃寺と国分寺瓦	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔
5	10/28(土)	阿野全成と威光寺	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所 所長 大庭乾一	
6	11/4(土)	相克の地-枳形と小沢-	横浜商科大学兼任講師 伊藤拓也	
7	11/18(土)	野外学習	秀吉の小田原攻めを歩く(現地にてバス利用)	大庭乾一・菱沼一憲他
8	11/25(土)	大丸用水と二ヶ領用水	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼一憲	
9	12/2(土)	近代の農業中心の生活	成城大学名誉教授 田中宣一	
10	12/16(土)	下図師村の新田開発	國學院大學栃木短期大学教授 坂本達彦	
11	1/13(土)	小田急線の開通と沿線開発	京浜歴史科学研究会会員 大湖賢一	
12	1/20(土)	帝銀事件と登戸研究所	明治大学講師 渡辺賢二	

受講登録者数 54名 出席者総数 531名

前期

101 コロナ禍の今考え直す御霊信仰の特徴－疫病・怨霊・御霊の関係史－ オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分（計3回）				
概要 コロナ禍の現在、通時代的に疫病の歴史的研究が進んでおり、「御霊信仰」が取り上げられることも少なくありません。これまでの研究は「怨霊（禍）を転じて御霊（福）となす」「怨霊の原因は疫病である」と説明してきました。では疫病の原因は常に怨霊とされたのでしょうか？怨霊は常に御霊に昇華されたのでしょうか？そうではありません。今だからこそ可能な「御霊信仰」の再定義をみなさんと共に行いたいと思います。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/6(木)	新百合21ビル B2多目的ホール	御霊信仰とはなにか？ -10世紀以前-	京都芸術大学 講師 共立女子大学 講師 佐々木 創
2	5/11(木)		怨霊とされたのは誰か？ -11世紀以降-	
3	6/15(木)		怨霊はいかに慰撫されたのか？ -怨霊文化史-	

受講登録者数 44名 出席者総数 115人

102 東急と西武の戦後史 オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分（計3回）				
概要 五島慶太と堤康次郎は、それぞれ戦後の東急と西武を率いながらさまざまな面で鋭く対立し合い、堤は五島が死去してなお感情的な敵対心をむきだしにしました。両者の違いはどこにあったのかを思想的な視点から明らかにするとともに、次代の五島昇や堤清二・義明の時代にそれがどうなったのか、沿線のイメージはどう移り変わったのかを、戦後史の流れのなかで解説したいと思います。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	6/22(木)	新百合21ビル B2多目的ホール	戦後の東急と西武の成り立ちや、五島慶太と堤康次郎の経営哲学や思想につき解説します。	放送大学教授 原 武史
2	7/6(木)		五島慶太から五島昇へ、堤康次郎から堤清二・義明へと受け継がれる1950年代から60年代にかけてを展望します。	
3	7/27(木)		「西武の時代」はいつから「東急の時代」へと変わったのかを、戦後史の文脈のなかで考察します。	

受講登録者数 117名 出席者総数 304人

後期

101 産業遺産でめぐる川崎の鉄道史 オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回10時30分～12時00分（計3回）				
概要 川崎の発展は、鉄道とのかかわり抜きに語ることはできない。鉄道開業から150年、川崎の産業や社会は変貌を遂げてきた。その変化・発展の過程で生まれたモノが産業遺産として今に伝えられている。産業遺産を手掛かりに、鉄道史という側面から、川崎の近現代史を掘り下げてゆきたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	11/7(火)	新百合21ビル B2多目的ホール	川崎150年の産業と鉄道の変遷、そして産業遺産のいま	法政大学・関東学院大学講師 中川 洋
2	11/28(火)		探求！南武線と小田急線－激変した地域社会と鉄道	
3	12/12(火)		探求！臨海部の鉄道－幻の環状鉄道と市電・トrolleyバス	

受講登録者数 55名 出席者総数 151名

102 かこさとしの絵本の世界 作品にみる川崎・科学・経済 オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回10時30分～12時00分（計3回）				
概要 だるまちゃんシリーズ、からすのパンやさん、どろぼう学校など、かこさとしの絵本は多くの子ども、かつての子どもたちを魅了してきました。セツルメントなど川崎との関わり、科学絵本の豊かな世界、作品にみる経済学的洞察、作者が子どもたちに伝えたかったことについて生前を知る3人の講師からお話をうかがい、かこさとしの人・作品への理解を深めていきたいと思います。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	1/16(火)	新百合21ビル B2多目的ホール	川崎セツルメントと加古作品	加古総合研究所代表 鈴木万里
2	1/30(火)		かこさとしが伝える科学絵本の世界	東京大学特別栄誉教授 認定NPO法人かわさき市民アカデミー顧問理事 藤嶋 昭
3	2/13(火)		かこさとし作品に見られる経済学的洞察	元星城大学教授 鈴木愛一郎

受講登録者数 48名 出席者総数 130名

103 大江健三郎が遺したもの オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分（計3回）				
概要 2023年3月3日、ノーベル文学賞作家である大江健三郎さんが亡くなりました。3回の講座の1回目、大江文学の全体像を捉え、2回目、デビュー当時の文壇に与えた大江小説の新しさ、3回目、大江文学の女性像に焦点をあてて講座を組み立てる。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	新百合21ビル B2多目的ホール	戦後文学者としての大江健三郎	東京大学名誉教授 小森陽一
2	11/9(木)		国家主義への弔い ——「セヴンティーン」『大江健三郎自選短篇』(岩波文庫)	日本大学准教授 堀井一摩
3	12/7(木)		「人間の羊」 ——「女」に注目して読む『大江健三郎自選短篇』(岩波文庫)	東京大学准教授 村上克尚

受講登録者数 68名 出席者総数 184人

104 異国人の眼から見た日本の社会と文化－戦国時代の音楽・食・女性 オンライン併用				
【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 2,860円、1年会員 3,218円、聴講生 4,290円				
短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分（計3回）				
概要 外部の人が客観的に見た方が本質を理解できるということ、ありませんか？実は歴史的にも多くの異国人の目によって日本の社会・文化の記録がなされてきました。異なる視点から見た時、日本の社会・文化はどのように見えたのでしょうか？戦国時代に来日した宣教師ルイス・フロイスの著作『ヨーロッパ文化と日本文化』をみなさんと一緒に読みながら、当時の西洋と日本との違いや戦国日本と現代日本との違いを考えたいと思います。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	担当
1	10/26(木)	新百合21ビル B2多目的ホール	戦国日本の人びとはいかなる音を奏でたか？	京都芸術大学 講師 共立女子大学 講師 佐々木 創
2	12/14(木)		戦国日本の人びとはいかなる物を食したか？	
3	1/25(木)		戦国日本の女性達はいかなる社会に暮したか？	

受講登録者数 41名 出席者総数 111人

●○ 2023年度 連携（昭和音大）および連携（アジア航測）講座 日程表 ○●

（昭和音大）前期

301	モーツァルトのオペラ～セリアとジグシュピール～		
	【定員】150名	【受講料】2年会員 6,870円、1年会員 7,585円、聴講生 9,730円	
概要	モーツァルトのオペラでは『フィガロの結婚』を含む『ダ・ポンテ三部作』がとくに有名ですが、オペラ・セリア（宮廷オペラ）での改革や、ジグシュピール（ドイツ語による歌芝居）への発展も見逃せません。今回はモーツァルトのオペラ作品の広がりや観劇するとともに、「三部作」以外にも数多くある傑作から数点を選び、それらの価値と魅力をご紹介します。天才モーツァルトの世界がさらに身近になるでしょう。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	5/9(火)	昭和音楽大学南校舎5階 ユリホール	モーツァルト オペラ作曲の軌跡
2	5/23(火)		クレタの王イドメネオ
3	6/13(火)		後宮からの逃走
4	6/20(火)		魔笛
5	6/27(火)		皇帝ティートの慈悲
6	7/11(火)		モーツァルトを歌う 歌唱様式の特徴&歌う楽しみ ※歌唱：バリトン 市川有一郎(昭和音楽大学講師) ソプラノ 米田七海 伴奏 林直樹

受講登録者数 105名 出席者総数 556名

（昭和音大）後期

301	ヴェルディとプッチーニ ～名作オペラを深掘りする～		
	【定員】200名	【受講料】2年会員 6,870円 1年会員 7,585円 聴講生 9,730円	
概要	ヴェルディとプッチーニの作品から二作ずつ、一般的な知名度はさておき、二人の巨匠の個性が色濃く現れた4つのオペラをとりあげます。各作品の本質を深掘りして、その魅力をお伝えします。新国立劇場等の生の公演を観劇する予習としても役立つでしょう。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	10/3(火)	昭和音楽大学南校舎5階 ユリホール	ヴェルディ『マクベス』シェイクスピアのドラマ
2	10/17(火)		ヴェルディ『シモン・ボッカネグラ』為政者の苦悩
3	11/7(火)		プッチーニ『蝶々夫人』プッチーニの女性観
4	12/5(火)		演出家による深掘り 作品のテーマをどう表現するか。
5	12/19(火)		プッチーニ『修道女アンジェリカ』プッチーニの宗教観
6	1/23(火)		歌手による深掘り 歌唱と演技で何を表現するか。 ※歌唱 中駐美花 伴奏 石渡光貴

受講登録者数 99名 出席者総数 511名

（アジア航測）後期 *2023年度後期のみ開催

302	「赤色立体地図」が解き明かす かわさき ～地形の成り立ちと特徴～		
	【定員】40名	【受講料】2年会員 5,720円、1年会員 6,435円、聴講生 8,580円	
概要	アジア航測が開発した地形が立体的に見える「赤色立体地図」。この地図を通してさまざまな視点から川崎を解明します。赤色立体地図発明者の千葉達朗と、地形や歴史に造詣が深く、その道の専門家たちによる講義。新旧の地形図や航空写真から土地の歴史や安全性などについても学びます。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	10/18(水)	新百合21ビルB2第2会議室	赤色立体地図発明者が見た川崎のみみつ 丘陵・平野・埋立地
2	10/25(水)		現場をみてわかった令和元年多摩川水害 歴史と地形
3	11/1(水)		多摩川砂利の近代史 採取と輸送
4	11/8(水)		川崎の地形と石造物 七沢石はなぜここにあるのか
5	11/15(水)		地図の深読み 新旧地形図からわかる川崎市域の発展
6	11/22(水)		川崎市の宅地造成と盛土 地盤専門家、家を建てる

受講登録者数 40名 出席者総数 223名

△▼△ 2023年度前期 地域協働講座一覧 および A、B、C 講座日程表 △▼△

前期一覧

No.	講座名	講師名(敬称略)
★A	「3歳～6歳の子育て」応援講座	妊娠出産子育て&防災の情報 LINE ここみて港北代表 ぼうだ あきこ ほか
★B	こころの健康学～認知行動療法的アプローチによるこころのスキルアップ～	聖マリアナ医科大学教授 中川敦夫
★C	変わるマネー環境に対応する術を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会認定 CFP®認定者 三島木 英雄
D	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その2 5	市内企業の代表と研究者ほか
★E	かわさきのまちづくり～過去・現在・未来～	公益財団法人川崎市産業振興財団理事長 三浦 淳

★:オンライン併用講座、無印は会場受講のみ

A	「3歳～6歳の子育て」応援講座		オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】5,300円 (資料代等を実費徴収いたします。) *保育(ボランティアによる別室保育)を希望の場合、別途保険料 800円 集金。		
概要	3歳からは保育園や幼稚園など、子どもの世界が豊かに広がり、新たな喜びや成長のチャンスが増える一方、不安や登園しぶりの問題なども出てきます。また、「スマホ育児」という言葉が生まれる育児環境や、身近に起こる子どもの「事故」への心配も常にあります。「スマホ」が心身の発育に与える影響、傷害予防やこの年齢に多い病気の基礎知識など、大切な子どもが心身ともに健やかに成長していくためのサポートをしっかりと学んでいただきます。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	5/22(月)	川崎市生涯学習プラザ	引き算の子育て～子どもに大切な7つの力
2	5/29(月)		小児科医に聞く「子どもの心身の成長と病気」への的確な対応
3	6/10(土)		乳幼児のスマホ利用と心身の変化
4	6/19(月)		科学的に子どもの事故を予防する
5	6/26(月)		はじめての集団生活(保育園・幼稚園)大丈夫?

受講登録者数 7名 出席者総数 32名

B	こころの健康学～認知行動療法的アプローチによるこころのスキルアップ～		オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】4,480円 (資料代等を実費徴収いたします。) 健康 【時間】 毎回 14時00分～15時30分(計5回)		
概要	認知行動療法は、ものの受け取り方や考え方(認知)に働きかけて気持ちを楽にする精神療法(心理療法)の一種です。ストレスを感じると私たちは悲観的に考えがちになり、問題を解決できないこころの状態に追い込んでしまいがちですが、認知行動療法では、そうした考え方のバランスを取ってストレスに上手に対応できるこころの状態をつくらせていきます。本講座では、5回にわたってこころのスキルアップのコツを学びます。 ※5/16 以外は聖マリアナ医科大学からZoomによる遠隔講義になります。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	5/16(火)	川崎市生涯学習プラザ	コロナの時代におけるストレスと認知行動療法の基本
2	5/30(火)		行動を通して、こころに活力を **遠隔講義
3	6/13(火)		考えを切り替え、バランスを取ってみよう **遠隔講義
4	6/27(火)		問題を上手に解決するコツ **遠隔講義
5	7/11(火)		自分の気持ちを上手に伝えよう **遠隔講義

受講登録者数 45名 出席者総数 203名

C	変わるマネー環境に対応する術を楽しく学ぼう		オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】2,880円 (資料代を実費徴収いたします。) 生活 【時間】 毎 13時30分～15時00分 (計3回)		
概要	誰でも知っておきたい「暮らしとお金のファイナンシャルプランニング」を学ぶ講座。老後の暮らしに必要な資産運用は間違った選択をすれば資産を減らしかねません。お金に関する知識は毎年のアップデートが必要で、特にこの先5年～10年で知っておきたいマネー術を資産運用・年金・税金・不動産・保険など様々な分野から学びます。また、2024年にはマイナンバーカードが実質原則義務化になります。デジタル化・キャッシュレス化に対応していくための注意点などについても学びます。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容
1	5/24(水)	川崎市生涯学習プラザ	資産運用で資産が減っていませんか? 2023年に使える資産運用ポイント
2	6/7(水)		不動産・保険・年金・税金、2023年に知っておきたいマネー知識を学ぶ
3	6/21(水)		キャッシュレスが加速 この先5年～10年で必須のデジタル化を学ぶ

受講登録者数 90名 出席者総数 230名

地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 25				
D	【定員】 70 名 【受講料】 8,980 円 (資料代等を実費徴収いたします。)			
	企業連携 【時間】 座学 13 時 30 分～15 時 00 分 現地見学は開始/終了時間が変わります。(計 10 回)			
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業や機関がたくさんあります。さらに、様々な分野で活躍する多くの団体や個人の方々がいらっしゃいます。様々な方々から幅広く学び、初めての方も気軽に参加できる講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	バングラデシュで安全な水を求め続け、そして廃棄プラスチックから石油の再生までを目指して	日本ベシック株式会社 代表取締役 勝浦雄一
2	4/20(木)	川崎市生涯学習プラザ	町工場が自社の加工技術でニッチ市場に挑む～オープン窯製機はいかにして生まれたか～	今野工業株式会社 専務取締役 今野靖尚
3	4/27(木)	富士通スタジアム	聞いて見て語って知る！川崎球場から富士通スタジアム川崎に至る過去・現在・未来	川崎フロンターレ 富士通スタジアム川崎 前支配人 田中育郎
4	5/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎沖縄県人会の歩み～「ゆいまーる」喜びも悲しみも共にわかちあって～	川崎沖縄県人会 会長 金城宏淳
5	5/25(木)	川崎市生涯学習プラザ	元ホテルマン ギター片手に 15 年～令和 society における「流し」の役割～	平成流し組合 代表 パリなかやま
6	6/8(木)	川崎市生涯学習プラザ	東レグループのサステナビリティの取り組み～革新技術・先端材料の提供による世界的課題解決への貢献～	東レ株式会社 CSR 推進室長 松井滋樹
7	6/22(木)	川崎市生涯学習プラザ	循環型社会の実現を目指して～古着やペットボトルを再資源化する独自リサイクル技術～	株式会社 JEPLAN 広報 小林悠里
8	6/29(木)	ひとみ座	川崎で 55 年！ひとみ座乙女文楽を知ろう～2018 年川崎市地域文化財として顕彰～	公益財団法人現代人形劇センター／ひとみ座乙女文楽
9	7/13(木)	川崎市生涯学習プラザ	認知症共生時代～ひともの 地域がつながって 未来を拓く～	川崎市認知症ネットワーク 代表 NPO 法人川崎市認知症ピアサポートセンター 理事長 柿沼 矩子
10	7/20(木)	川崎市生涯学習プラザ	市民ミュージアムの被災及び収蔵品修復状況について	川崎市市民ミュージアム 担当課長 押田 智寿代・磯崎 茂

* 第 3 回・第 8 回は、現地集合・現地解散。第 8 回の見学は、公演費用等で別途集金。 受講登録者数 48 名 出席者総数 424 名

かわさきのまちづくり～過去・現在・未来～				
E	【定員】 会場・オンラインあわせて 30 名 【受講料】 4,480 円 (資料代等を実費徴収いたします。)			
	まちづくり 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 (計 5 回)			
概要	2024 年(令和 6 年)に川崎市は市制 100 年の節目を迎えます。川崎の産業の歴史とまちづくりの変遷を俯瞰し、現在の産業課題を考えるとともに、成長するスタートアップ企業・ベンチャー企業などの動向を知り、オープンイノベーションのまちづくりを展望する講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	5/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	川崎の 100 年ほどの産業の歴史とまちづくりの変遷	公益財団法人川崎市産業振興財団 理事長 三浦 淳
2	5/26(金)	川崎市生涯学習プラザ	現在の産業課題と川崎におけるスタートアップ企業・ベンチャー企業の動向	
3	6/9(金)	KBIC 会議室(新川崎創造のもり)	新川崎地区・新川崎創造センターのまちづくり	
4	6/23(金)	殿町ライズ 1 階(殿町キングスカイフロント)	殿町キングスカイフロント地区のまちづくり	
5	7/7(金)	JFE 南渡田京浜事業所	川崎臨海部の動向	

* 第 3 回・第 4 回・第 5 回は、現地集合・現地解散。オンライン受講者も現地での見学。 受講登録者数 28 名 出席者総数 124 人

後期一覧

No.	講座名	講座・ワークショップ名	講師名(敬称略)
A	地域協働講座	ウォーキングを科学するー詳しく知って楽しいスポーツ健康ウォーク	聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座研究技術員 寺脇史子
B		傾聴ボランティア養成講座	NPO 法人日本傾聴ボランティア協会事務局長 山田豊吉
C		地域社会に貢献している川崎の会社と人々その 26	市内企業の代表と研究者ほか
★D		「かわさき起業家オーディション」からまちづくりを！	株式会社 OSHIRI 代表取締役 杉浦 巖ほか
E		60 代以降はもちろん 50 代でも早すぎない！-人生 100 歳時代いきいきシニアライフ講座 第一期	東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員 辻 哲夫ほか

★印はオンライン併用講座、無印は会場受講のみ

ウォーキングを科学するー詳しく知って楽しいスポーツ健康ウォーク				
A	【定員】 40 名 【受講料】 4,730 円 (資料代等を実費徴収いたします。)			
	健康 【時間】 毎回 14 時 00 分～15 時 30 分(計 5 回) 各回：講義 30～40 分、実習 50～60 分			
概要	座学・実技を通して、ウォーキングにおけるスポーツ医学的重要なポイントをわかりやすく解説し、ウォーキングに関する知識の習得や安全で効果的なウォーキングを身に付けることを目指します。最終回は野外でウォーキングの実践をしてみます。"歩くこと"を改めて知る・学ぶ機会にしましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/3(火)	川崎市生涯学習プラザ	・「歩く」を知る -サルコペニア、フレイル- (測定体験) ・ウォーキング前後のストレッチ	聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座研究技術員 寺脇史子 (健康運動指導士)
2	10/10(火)		・「歩く」筋肉 ・ウォーキングに必要な脚づくり (筋力トレーニング)	
3	10/24(火)		・「歩く」足と靴 ・"正しい"ウォーキングフォーム (実技)	
4	11/7(火)	・「歩く」とウォーキング ・自分にあったウォーキングのペースを知る (実技)		
5	11/21(火)	平和公園 川崎市生涯学習プラザ	・野外ウォーキング (実技) -フォームやペースを意識しながら野外ウォーキングを楽しむ- (雨天時は室内で別内容を実施)	

* 参加での諸注意：上履き等室内で運動できる靴の持参、動きやすい服装。* 最終回 (11/21) は平和公園集合：約 50 分程度の実習後、生涯学習プラザに戻って 30 分ほどまとめの講義。 受講登録者数 38 名 出席者総数 164 名

傾聴ボランティア養成講座				
B	【定員】 42 名 【受講料】 11,220 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)			
	福祉 【時間】 毎回 13 時 00 分～17 時 00 分 (計 10 回)			
概要	傾聴とは、相手の話に耳を傾け、熱心に、一生懸命、聴くことです。そのためには、相手の話を否定しないで聴くということと同時に、相手の話に積極的な興味と関心を持って聴くことが大事です。そのような聴き方が、どのようにしたら可能か、練習をします。主として、高齢者(認知症の方を含む)を対象にした聴き方を学びます。			
回	月/日(曜)	時間	会場	講師名(敬称略)
1	11/ 8 (水)	13:00~16:00	川崎市生涯学習プラザ	(講義)よい聴き手になるために～傾聴の意味と意義～
2	11/ 8 (水)	16:00~17:00		(演習)初めての出会い、「傾聴モードで聴く」・・・話す喜び、聴く喜び
3	11/22 (水)	13:00~15:00		(RP)傾聴のスキル「繰り返し」「質問」「共感的な励まし」「支持」
4	11/22 (水)	15:00~17:00		(RP)傾聴のスキルを使って、総合練習① ロールプレイ実習
5	11/29 (水)	13:00~15:00		(RP)傾聴のスキルを使って、総合練習② ロールプレイ実習
6	11/29 (水)	15:00~17:00		(RP)実践に向けて総合練習 ①「よくある事例」を使って、ロールプレイ実習
7	12/ 6 (水)	13:00~15:00		(RP)実践に向けて総合練習 ②「よくある事例」を使って、ロールプレイ実習
8	12/ 6 (水)	15:00~17:00		(講義&RP)認知症高齢者への関わり方及びロールプレイ実習
9	12/13 (水)	13:00~15:00		(講義)傾聴ボランティア活動の仕方(個人宅&各種の高齢者施設等)
10	12/13 (水)	15:00~17:00		先輩の傾聴ボランティアの方のお話

受講登録者数 16 名 出席者総数 105 名

「かわさき起業家オーディション」からまちづくりを！				
D	【会場定員】 70 名 【オンライン定員】 100 名 【受講料】 3,190 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)			
	まちづくり 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 (計 3 回)			
概要	川崎をステージとして新たなビジネス展開を図る元気な企業を育てることを目標に「かわさき起業家オーディション」が開催されています。『全国の起業家の登竜門』として創業や新分野進出につながるビジネスプランを全国から募集し、優秀なビジネスプランには販路の開拓や資金調達、事業パートナー等とのマッチングなど、継続的・多面的な伴走支援を行います。この講座では、これまでに受賞した企業の独創性を知り、新たに起業する人たちの豊かな発想やその実行力から今後のまちづくり、ひとづくりのヒントを学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(金)	川崎市生涯学習プラザ	「かわさき起業家オーディション」の概要。これまでの動向と今後の展望 下半身を鍛えて代謝を効率的にアップさせよう！ ～「おしりフィットネス」、「おしり工場」とは～	公益財団法人川崎市産業振興財団 川本 比呂史 株式会社 OSHIRI 代表取締役 杉浦 巖
2	10/20(金)		物体の影や光を除去できる照明装置の開発 ～特殊な偏光板が、医療照明や睡眠障害を改善する～	シンクロア株式会社 代表取締役 綾部華織
3	10/27(金)		障害のある子を持つ女性が推進する独自の取り組み ～電子カルテを開発し、障害者のキャリア形成を支援する～	ダンウェイ株式会社 代表取締役社長 高橋陽子

* 各回で受講生を募る 受講登録者数 9 名 各回受講者を含めた出席者総数 23 名

△▼△ 2023 年度後期 地域協働講座 C、E 講座日程表 △▼△

C 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 26				
【定員】 70 名 【受講料】 9,460 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
企業連携 【時間】 座学 13 時 30 分～15 時 00 分 現地見学は開始/終了時間が変わります。(計 10 回)				
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業や機関がたくさんあります。さらに、様々な分野で活躍する多くの団体や個人の方々がいらつやいます。様々な方々から幅広く学び、初めての方も気軽に参加できる講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/5(木)	川崎市生涯学習プラザ	最近のお墓事情 ～お墓はどこで作られ、どのように販売されるか？～	株式会社沖セキ 代表取締役社長 緑間浩市
2	10/12(木)		炭素の旅：ペットから生まれるダイヤモンド薄膜の物語 ～ペットボトルの品質保護から、ペットの遺骨メモリアルダイヤモンドの開発まで～	オールテック株式会社 代表取締役社長 白倉 昌
3	10/19(木)		行政との協働事業として、消費生活相談と消費者教育に取り組む ～消費者が安心・安全で豊かに暮らすことができる社会の実現を目指して～	特定非営利活動法人かわさきコンシューマーネット 理事長 佐竹愛子
4	10/26(木)	ゼロエミッション工業団地	環境と産業が調和した持続可能な社会を目指す「川崎エコタウン」の 取組紹介とコアレックス三栄東京工場見学	川崎ゼロエミッション工業団地事務局長 伊藤和良 コアレックス三栄(株) 事務部長代理 宮本浩志
5	11/2(木)	川崎市生涯学習プラザ	江戸時代から続く川崎の薬屋、灰吹屋の歩みと想いを語る	株式会社灰吹屋薬局 代表取締役社長 鈴木孝寛
6	11/16(木)		川崎市唯一のラジオ局、かわさき FM の挑戦 2023	かわさき市民放送株式会社 代表取締役 大西絵満
7	11/30(木)	昭和音楽大学	1 部 講演：舞台と共に進化しつづける劇場 2 部 見学：昭和音楽大学吹奏楽団第 3 7 回定期演奏会リハーサル見学	昭和音楽大学 教授 古橋 祐
8	12/7(木)	川崎市生涯学習プラザ	竹粉、コーヒー、サトウキビなど地球環境にやさしい有機物配合のユニ ベレ(環境樹脂)製品 ～抗菌作用がある竹粉がドアノブカバーやフッ クハンドルに、多摩川の刈草がゴルフティーに～	株式会社ユニオン産業 代表取締役 森川眞彦
9	12/14(木)	川崎市役所 新本庁舎	川崎駅周辺のまちづくり ～多摩川やアリーナを核としたまちづくり～	川崎市まちづくり局 市街地整備部地域整備推進課 課長 沖山浩二
10	1/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	幸運の女神の到来を見逃さぬ決断と実行～タイミングを逃さぬ海外進出～	タカネ電機株式会社 代表取締役 簗原利憲

受講登録者数 55 名 出席者総数 489 名

E 60 代以降はもちろん 50 代でも早すぎない！—人生 100 歳時代 いきいきシニアライフ講座 第一期				
【定員】 50 名 【受講料】 5,610 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
総合 【時間】 毎回 10 時 00 分～12 時 00 分 (計 5 回)				
概要	人生 100 歳時代に、長い老いのステージをどう生きるかは大変重要な課題です。この講座では、ライフプラン (人生設計) の 3 つの柱である「生きがい」「健康」「家庭経済」についてバランス良く学ぶことが出来ます。いくつになっても好奇心と挑戦する気持ちを持ち、新たな知識を探究する人は若く、行動的です。学びを通して居場所と仲間をつくり、地域貢献活動にまでつながることを目指します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/28(土)	川崎市生涯学習プラザ	人生 100 歳時代における高齢期の生き方と地域社会の構築を目指して ～高齢期の「自立」や「生き方」「生きがい」に着目するとともに、 高齢者が生きがいを持てる「地域社会の構築」を展望する～	東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員 辻 哲夫
2	11/4(土)		人生 100 歳時代 生きがいの幅を広げよう ～いくつからでも、一人称、二人称、三人称で生きがいの幅を広げる～	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 会長 曲尾 実
3	11/11(土)		フレイル予防で健康寿命を延ばそう ～50 代以降の各年代別の留意点～ ポッチャ (仲間づくりとフレイル予防) 体験	東京大学高齢社会総合研究機構 フレイルトレーナー 江口典秀 他
4	11/18(土)		人生 100 歳時代、安定した「家庭経済」を築こう ～50 代、60 代、70 代以上、各ライフステージごとの対策～	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 理事 浅井卓弥
5	11/25(土)		かわさきの地域活動のあれこれ ～50 代以降、各ライフステージごとの参加状況と仲間づくり～	元川崎市宮前区区長 /「川崎おやじ連」世話人 大下勝巳 他

※この講座は、国内の他の地域で展開されている「100 歳大学」をもとに、人生 100 歳時代の老後を、現役時代の価値観をリセットし、老いを生きる覚悟と備えのための教育 (人生下山の教育) として、第 2 の義務教育が必要であるとの構想から開講した。

※全 5 回出席した修了者には (一財) 健康生きがい開発財団から「修了証」が授与。

※修了者は、神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会が主催・運営するさまざまな社会貢献活動やサークル・同好会に「体験参加」が可能。

受講登録者数 39 名 出席者総数 138 名